

フォトライフ

四季

会員64,764名の
(2014年10月現在)
皆さんの力で社会貢献、
フォトカルチャー倶楽部。

Vol.91
WINTER



ふとした日常に感じる大切な一瞬
こころの風景を撮る

年賀状を送るだけ

写真年賀状コンテスト 作品募集中

全国のPCC会員が発信
わたしのおすすめ撮影スポット

みんなで新しい写真体験を！
12ヶ月に12回、12種類の撮り方体験
のだまゆ写真部 発足

世界でいちばん寄れるカメラ
オリンパス STYLUS
TG-3 Toughプレゼント



みんなで新しい写真体験を！

フォトカルチャー倶楽部 (PCC) は会員の皆さまのご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています
美しい自然を写そう。美しい地球を守ろう。写真で人の絆を深めて、すべての生き物と共生しよう

会員の皆さんの写真で表紙を飾りませんか？
作品投稿お待ちしております。P1、P6～7に掲載する作品も同時募集。
(詳しくは→P48)

上の写真：「始動」
富尾 宝史さん(大阪府)

表紙の写真：「ダイヤモンドダスト」
蝶澤 英一さん(愛知県)

フォトカルチャー倶楽部の最新情報は
こちらで確認できます。

フォトカルチャー倶楽部
→<http://www.npopcc.jp/>
フォトカルチャー倶楽部
Facebookファンページ
→<http://www.facebook.com/npopcc>
メルマガも配信中！

山登りが趣味で、妻や家族とよく出かけるのですが、その度に撮影もしています。普段から人と景色が上手くとけ込んだ瞬間を狙ってシャッターを切っています。この写真は冬の富士山の日の出を写したものです。妻と犬が富士山の方を向いた瞬間を切り取りました。ホワイトバランスは曇りで、太陽のオレンジ色を表現し、露出補正もマイナスにかけて、空が白とびをしないようにしています。

ペンタックスK-200D、シグマ 18-200mm、F4、1/45秒、山梨県、2012.1.3
「365日フォトコンテスト秋冬」より

北海道美瑛町の雑木林の中から、ダイヤモンドダストを撮影しました。絞りを開けてピントは背景に合わせ、光に照らされた結晶を丸ボケで表現しています。帯状に伸びるダイヤモンドダストは「サンビラー」とも言いますが、湿気や気温など条件が揃わないと発生しないので、撮影するまで苦労しました。

キヤノン EOS 5D Mark II、24～105mm F4、F5.6、三脚使用、北海道、2012.1.20
「365日フォトコンテスト秋冬」より



At the heart of the image

攻めよ、表現者。



どんなに厳しい条件も。

無理だとあきらめていたシーンでさえも。

D750ならその壁を軽々と越えていく。

内部構造をゼロから見直すことで、

かつてない小型化、薄型化、軽量化を実現しながら、

上位モデルに迫る高品位画質やハイスペックを搭載。

さらに、チルト式液晶モニターや内蔵Wi-Fi機能が、

表現者の撮影意欲をかき立てる。

さあ、新たな相棒を連れて、まだ見ぬ表現の領域へ。

あなたを解き放つNikon。

FX
フォーマット
2432
万画素

NEW
デジタル一眼レフカメラ

D750



D750/D750 24-85 VR レンズキット/D750 24-120 VR レンズキット
●オープンブライス ●記録媒体は別売です。

●ニコンFXフォーマットCMOSセンサー ●有効画素数 2432万画素 ●画像処理エンジン EXPEED 4 ●かつてない小型・薄型・軽量ボディ ●FXフォーマットでモノコック構造ボディを初採用 ●チルト式液晶モニター/内蔵Wi-Fi機能搭載 ●高速連続撮影 最高約6.5コマ/秒* ●低輝度時の合焦性能が強化された51点AFシステム ●1920×1080/60pのフルHD Dムービー ※CIPAガイドライン準拠。



ニコンカスタマーサポートセンター 一般電話、公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。営業時間9:30～18:00(年末年始、夏期休業等を除く毎日)
0570-02-8000 ●ナビダイヤルが利用できない場合は、(03)6702-0577におかけください。
●ファクシミリでの相談は、(03)5977-7499へご連絡ください。

www.nikon-image.com | 株式会社 ニコン・株式会社 ニコン イメージング ジャパン

【POWER OF PHOTOGRAPH】
写真の力

PCC創立6周年

顧問写真家シリーズ

フォトカルチャー倶楽部(PCC)6周年を記念し、季節ごとにPCC顧問に作品を紹介してもらう「顧問写真家シリーズ」。田沼先生のこころの風景、武蔵野を雪と共に幻想的に写しています。

PCC顧問 田沼武能

「雪のむさしの」

フォトカルチャー倶楽部6周年おめでとうございます。

写真というものは、1人で撮るよりみんなで切磋琢磨した方が楽しく、また勉強にもなります。仲間同士でいろんなことを言いながら作品を作っていくのがいいと思います。

私は武蔵野の風景や暮らしを半世紀撮り続けていますが、撮影に出るたびに新しい発見、感動があります。あまり遠くに行かなくても、素晴らしい風景がそこかしこにたくさん散在しています。ぜひ、近くで美しい被写体を求め、その感動を作品にしてみてください。そしてもちろん、旅の楽しみも味わってください。



フォトカルチャー倶楽部顧問
田沼武能(たぬま たけよし)

写真学校を卒業後、木村伊兵衛に師事する。新潮社の嘱託として「芸術新潮」「新潮」の写真を担当、芸術家や小説家のポートレートを撮影する。その間、高度経済成長以前の東京や下町の子どもたちを重点的に撮影し、経済的に苦しい状況の中で必死に生きる人々の喜びと明るさを撮影してきた。その後、取材地域を海外に広げ、世界120カ国以上で子どもたちを撮り続けている。1995年より日本写真家協会会長。

キヤノン EOS 5D Mark II、EF 24-105mm f/4L IS USM、絞り優先、F10、1/125秒、ISO100、+0.3

【POWER OF
PHOTOGRAPH】
写真の力
『NATIONAL
GEOGRAPHIC』より

季節が冬に近づくと、ホッキョクグマたちがカナダ・ハドソン湾の西岸に位置するチャーチルに集まってくる。氷上で狩りをする彼らは、いち早く氷結が始まる場所を知っているのだ。ホッキョクグマの生息域として南限に近いハドソン湾で、解氷の時期が早まるなど、地球温暖化が差し迫った問題となっている。



表紙写真は「ナショナル ジオグラフィック 日本版」2014年11月号
<http://www.nationalgeographic.jp>



©2014 PAUL NICKLEN / National Geographic





【身近な人から学ぶ、冬！】 応募作の力

ふたりで振り返る人生の旅路

人生には、吹雪の中をばく進する機関車のように、激しくただ前だけを見て突き進まなければならない時期があります。そうして必死に生きてきた人だけに、穏やかに振り返るひと時が許されるのかもしれませんが。そんな2枚のまったく異なった写真の中から、共通する人生のエッセンスを引き出す繊細さ。このしみじみとした温和なご夫婦にも、こんなハードな時代があったのかもしれないと思うと、か烈なイメージのこの機関車の写真にも、何かほのぼのとした冬の温もりを感じてしまいますね。

「ふたりでいる時間」

北川隆司さん(岡山県)

岡山県玉野市の海岸線は、私がよく撮影に出かける場所です。普段はパラグライダーが飛んでいるのですが、このときはたまたまご夫婦がいらっしゃったので、お話をして撮影させてもらいました。海が広がっているのでその広がりも背景に入れてあります。絞り値は大きくし、後ろに見える島までピントを合わせています。

キャノン Eos 5D mark III、28-300mm、F11、1/320秒、岡山県、2013.2.19

「365日フォトコンテスト2012秋冬」より



「雪降る中を」

渡邊 都さん(栃木県)

主人と一緒に撮影の旅行に行ったときに写した1枚です。磐越西線という路線のSLを撮りました。この日は雪が降っていたので、雪と列車と一緒に写るように撮影したのを覚えています。時刻表を調べて、列車が走る1時間ほど前に撮影地と構図を決めていました。

ニコンD7000、18-20mm、三脚使用、福島県、2012.4.1

「365日フォトコンテスト2012秋冬」より

日本一のフォトコンテストは 365日チャンスがあります

PCC主催の「365日フォトコンテスト」は、応募総数が約10万点を超える全国最大規模のフォトコンテスト。プロの写真家や専門家が全応募作品を審査しています。コンテストの上位入賞作品は、本誌や『フォトコンライフ』(双葉社)で随時掲載します。詳しくは→P.25



ニコン D600、AF-S VR24-120mm f/3.5-5.6G IF-ED、24mm、F5.6、1/80秒、ISO1600

さらにここに注目!
ISO感度を
1600まで上げ、
手ブレを防いでいます

こういう写真撮りたくありませんか?
それなら...

「ISO感度」の「ソコシリ」

そこが知りたい! 初心者向け講座 第10回 「手ブレを防ぐか、画質を上げるか」

ナビゲーター 岡野清人さん



岡野清人(おかの・きよと)
日本写真協会会員、フォトマスター検定エキスパートを取得。フォトカ
ルチャー倶楽部・よみうりカルチャーなど、各地で写真講座を精力的に
実施中。2006年から日本海新聞のフォトコラム「海のある風景」
を執筆している。

「ココがポイント1」

ISO感度とは、光への「敏感さ」を表した数値

写真とは、カメラに写り込ん
だ光を記録したものです。光は
3つの要素で決まります。絞り、
シャッタースピード、そしてI
SO感度です。光を操り自分の
思い通りの写真を撮ることが、
カメラの最大の楽しみのひとつ
です。

絞りやシャッタースピードは、
いずれも光の量を調節する機能
です。それに対し、ISO感度
は、カメラ内のセンサーが光に
対してどれだけ敏感に反応する
かを数値で表したものです。例
えば、光が多い日中の屋外であ
れば、周囲の光が多いため、低
いISO感度の数値でも適正な
明るさで写真を撮ることができ
ます。逆に、夜の野外や暗い室
内では、十分な光の量を得られ
ないため、ISO感度を高く設
定する必要があります。



夜景の撮影では、ISO感度の
使い分けが重要になります。
画質を優先するかブレ防止を
優先するかで、ISO感度の選
び方が変わってきます

ニコン D3、AF-S
VR 24-120mm f/3.5-5.6G
IF-ED、24mm、F8、1/6秒、
ISO3200

「ココがポイント2」

ISO感度のメリットとデメリット

ISO感度を高くするメリッ
トは2つあります。一つは、暗
い場所でも適正な明るさの写真
を撮れること。光に対して敏感
になれば、少ない光でも多く取
り込んではっきり写すことがで
きるのです。

もう一つは、シャッタースピ
ードを速くして手ブレや被写体
ブレを防ぐことです。暗い場
所では光の量を確保するために、
シャッタースピードを遅く設定
することがありますが、その場
合はシャッターが開いている間
に手やカメラが動いてしまい、
ブレが発生します。数値を高く
すれば光に敏感になり、光に敏
感になれば少ない光でも十分な
ので、速いシャッタースピード
でブレを防げるのです。

一方でデメリットもあります。
それは、センサーに負荷がかか
り、画像が荒くなってしまうこ
と。負荷がかかるとセンサーは
熱を持ち、画質が低下してしま
います。いわゆる、「ノイズ」
が発生し、粗い画像になってし
まうのです。



ISO12800、1/125秒



ISO100、1.6秒

シャッターが開いている間にカメラが動いてしまい画像全体
がブレることを「手ブレ」といいます。ISO感度を低く設定
してしまうと、シャッターを開けている時間が長くなり、
「ブレ写真」の原因になってしまいます。

ニコン Df、AF 28-200mm f/3.5-5.6D IF、200mm、F8、1.6秒(1/125秒)、ISO100(12800)

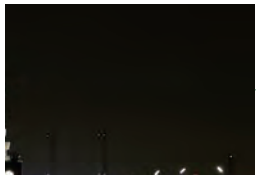
「ココがポイント3」

「カメラの眼」でISO感度を使い分ける

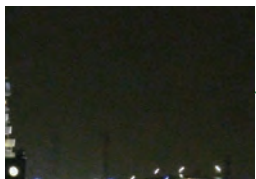
ISO感度の数値は、高くす
るにつれて画質が悪くなるとい
う特性があります。そのため、
画質にこだわるのであれば、数
値を低めに設定して撮影するの
がよいでしょう。ただしその場
合は、シャッタースピードが遅
くなり、手ブレや被写体ブレが
起こりやすくなるので、三脚を
使うことをおすすめします。三
脚に取りつけて撮影すれば、手
ブレを防ぐことができます。

画質にこだわらない場合や三
脚が使えない場合は、ISO感
度を高めて撮影します。例えば、
暗い室内や夜の野外での撮影。
結婚式のケーキの入刀などは、
絶対に外せないカットですね。
ISO感度を高くすれば速いシ
ャッタースピードを設定でき、
決定的瞬間をブレなく撮影で
きます。

大切なのは自分の眼を「カメ
ラの眼」にすることです。その
場の光の状況を見極め、適切な
ISO感度を設定することが重
要になってきます。



ISO100



ISO12800



ISO感度を高くすればセンサー
に負荷がかかり、熱を発生させ
てしまいます。その結果ノイズ
が発生し、画質の悪い写真とな
ってしまいます。作例の写真で
はISO感度を12800に設定した
ため、粒状の点々が見えるざら
ざらした写真になってしまいま
した。

ニコン Df、AF28-200mm
f/3.5-5.6D IF、42mm、F8、
6秒(1/20秒)、絞り優先
ISO100(12800)

岡野先生と撮影しながら
学べる講座は→P.29



「虫に近寄るためには、なるべく気配を消してそっと近づくこと。これは経験を積んで身につけていくしかないですね」と海野さん。
 オリンパス STYLUS TG-3 Tough、絞り優先、F6.3、1/500秒、ISO200、オート

思い出をつくる道具たち 15 昆虫写真家・海野和男さん TG-3の深度合成モードで 難しかったマクロ撮影が簡単に

虫の世界に魅了された
 海野和男さんの必携アイテム



TG-3のレンズに付いているのは、「LEDライトガイドLG-1」。暗い場所でのマクロ撮影に役立つアクセサリーですが、装着したままでも邪魔にならないので、海野さんはいつも付けっぱなしにしているのだとか。

愛用の撮影機材

- ・オリンパス STYLUS TG-3 Tough
- ・ニコン 1 V3 (レンズは1 ニッコール VR 10-30mm f/3.5-5.6)



虫の目線で写真を撮り続けている海野和男さん。たくさん
 の機材を持って行くけれど、ポケットに収まるコンパクトデ
 ジタルカメラを重宝する場面もあるのだとか。今回は海野
 さんの事務所にお邪魔して、愛機「STYLUS TG-3
 Tough」について、たっぷり語っていただきました。

ベストのポケットには
 いつもコンデジが

着るものや身につけるものに
 無頓着だという海野さんですが、
 ベストには少しだけこだわりが
 あります。一つは、素材がメッ
 シュであるということ。もう一
 つは、左右に大きめのポケット
 があり、コンパクトデジタルカ
 メラがすっぽりと収まること
 です。

「ボディが平らなTG-3は、
 ポケットに入れても邪魔になら
 ません。胸ポケットには、魚眼
 コンバージョンレンズ。このセ
 ットがあれば、一眼レフとは一
 味違ったユニークな写真が撮れ
 るんです」

海野さんがTG-3を愛用し
 ている理由は、ボディが小さい
 だけではありません。この高性
 能コンパクトデジタルカメラに
 は、他にはない特徴があるので
 す。

一眼レフも顔負けの 「深度合成モード」

「私にとっていちばん重要な
 のは、どれだけ被写体に近寄れる
 かということ。TG-3は、被

マクロ撮影では、 深度合成モードが面白い！

ラオスで拾ってきたタマムシのはねをマ
 クロ撮影。深度合成モードでは、まずフ
 ォーカスを合わせた場所にピントの合っ
 た写真を撮影。その後、カメラが自動的
 にフォーカスを変えて10枚ほど撮り、
 深度合成をしてくれます。



写体との距離が1cmになるまで
 近づけるので、小さな虫の顔を
 アップでとらえることができます」

こういう写真撮りにいきませんか？
 寄れるのはこのカメラ



TG-3をもっと知りたくなったら

TG-3

海野和男さん愛用の オリンパス STYLUS TG-3 Tough PCC会員限定 1名様にプレゼント!

右記QRコードを読み取りアンケートに答えてご
 応募ください。QRコード
 が読み取れない場合は、
 「npopcc」で検索して
 PCCホームページから
 ご応募ください

応募締切: 2015年1月11日(日)

応募先

※ウェブからのみの応募となりますので、あらかじめご了承ください

プロの金言 カメラの影が 画面に入り込んで しまわないように

「被写体に近づいて撮影するときは、光源の
 位置にも気を配りましょう。被写体に順光の
 光が当たっているときは、カメラや自分の影
 が画面に入り込んでしまうことがあるから
 です。そんなときは、撮影位置やアングルを工
 夫して、画面が暗くならないように注意しま
 す。TG-3では、LEDライトガイドLG-1を併
 用することをおすすめします」

海野和男(うんの・かずお)
 1947年、東京生まれ。物心ついたころから
 昆虫の魅力にとりつかれ、少年時代は蝶の採
 集や観察に明け暮れる。東京農工大学の日高
 敏隆研究室で昆虫行動学を学ぶ。大学時代に
 撮影した「スジグロシロチョウの交尾拒否行
 動」の写真が雑誌に掲載され、それを契機に
 フリーの写真家の道を歩む。アジアやアメリ
 カの熱帯雨林地域で昆虫の擬態を長年にわた
 って撮影。日本自然科学写真協会会長、日本
 昆虫協合理事、日本写真家協会などの会員。

「何よりも優れているのは、深
 度合成モード。カメラが自動的
 にピントを少しずつ変えた写真
 を複数枚撮り、それを合成して
 全面にピントが合った写真にし
 てくれます。小さな被写体は全
 体にピントを合わせるのが難し
 かったのですが、深度合成モ
 ードを使えば簡単にできます」

TG-3を握りしめ、興奮気
 味に語る海野さん。一眼レフと
 は違う個性のカメラを手に入れ
 て、撮影の意欲をますます高め
 ています。

私のおすすめ撮影地

全国に約6万5千人の会員を誇るPCC。それぞれの会員がそれぞれのとおきの撮影地を持っています。会員のみなさんは、どんな場所で撮影しているのでしょうか。



撮影地：北海道帯広市
撮影者：上田みち子さん
十勝牧場で毎年冬に行われている馬追いの様子です。可愛い仔馬から勇ましい若い馬、お腹に仔を宿している馬まで、寒い中を元気に駆けていく姿がとても愛らしいのです。



撮影地：北海道名寄市
撮影者：福家章二さん
名寄市は、自然環境の厳しいところですが、その環境だからこそ、四季折々に素晴らしい自然を見ることができます。



撮影地：長野県佐久市
撮影者：菊地英之さん
浅間山を背景にして、ゆるい上り勾配を煙を吐きながら近づいてくる車体に雪が映り込み、メタリックなデザインが一際鮮やかでした。

撮影地：茨城県筑西市
撮影者：三島昭夫さん
筑波山の西側にあるため池の水面に筑波山の影が映り、1年に2度、「ダイヤモンド筑波」が見られます。その時期は撮影する人が大勢押し寄せて、一枚撮るのも一苦勞です。



撮影地：北海道川上郡弟子屈町
撮影者：中村政史さん

山道を車で走っていると、山から下りてくるキタキツネを見つけました。しばらくの間、雪の上で寝たり、毛繕いをしたりしていました。



撮影地：静岡県富士宮市田貫湖
撮影者：島野孝一さん

ダイヤモンド富士はあまりにも有名ですが、山頂に限らず、日の出のシーンは印象的な写真になる事が多いのです。撮影したときは離れ笠雲が発生、太陽がその雲に入り、消え行く光源を捉えました。

「第2回FBグランプリ大会」 グランプリ

撮影地：静岡県静岡市清水区
撮影者：島野孝一さん

放射冷却を見込んで吉原に行くと、霧が淀んでいて街明かりに反映し溢れ出していました。

「第2回FBグランプリ大会」 準グランプリ



撮影地：尾瀬ヶ原中田代
撮影者：内山政治さん

尾瀬ヶ原の夜明けです。放射状の雲が茜色になった情景に感動して、撮影しました。周りを見渡すと、私一人だけでしたね。

「第2回FBグランプリ大会」 準グランプリ



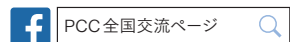
撮影地：佐賀県東松浦郡
撮影者：小松常光さん

東松浦郡玄海町の浜野浦棚田です。多くのカップル、カメラマンで賑わっていました。

「第2回FBグランプリ大会」 特別賞

このページの写真はFacebookグループに投稿された写真です。

このページの写真は、Facebookの「PCC全国交流グループ」に投稿された写真です。グループに参加するには、グループページにアクセスして「参加する」をクリックするだけ。写真を投稿すると、コンテストに参加できます。



撮影地：岐阜県高山市
撮影者：小島孝一さん

雪のふる朝、雪景色の町並みと雪蝋の撮影に行きました。朝のやわらかい光が、町並みを淡いピンク色に染めてくれました。

思い出し
づくり
相談室

お客さまなんでも相談室
道具ひとつで

イルミネーション写真に差をつける

編

Q1 イルミネーションの撮影に必要な道具は？



A1 普段の撮影機材と

クロスフィルター

クロスフィルターとは、光から放射状の筋を伸ばし、幻想的に写してくれるフィルターです。光源を中心に十字を切ったように線が延びるので、クロスフィルターと呼ばれています。

でもその角度が思い通りにいかないときがあります。その場合は、フィルター前面のリングを回して調節できます。イルミネーションの撮影には、普段の機材にクロスフィルターを加えて、光を幻想的に撮影してみましょう。

クロスフィルターを装着して撮影。光源から十字に光の帯が伸び、幻想的な雰囲気を作り出しました
撮影：坂井田 富三

機材はコレ!

クロスフィルター

クロスフィルターのなかには、光の線が6本や8本のももあります。また、光の線の伸び方は、絞り値によっても変化します。状況を見て、いろいろな線を試してみてください。水面やビルの反射、木漏れ日などは、クロスフィルターを使う例として頻繁に上がりますね。



Q2 光の雰囲気
思い通りにならない

A2 絞り値を変えてみましょう

夜景を撮影すると、街頭や電球などは光源として写真に写ります。このとき、光源から放射状に伸びる光の線があります。これを「光の帯」と呼びます。

光の帯は絞り値によって伸び方が変わります。絞り値を小さくするとあまり伸びず、大きくすると長く伸びるので。

また、光の帯の数は絞り羽根の枚数で決まります。羽根が偶数の場合はその枚数と同じ数、奇数の場合は倍の数の光の帯が伸びます。つまり、羽根が6枚の場合は6本の光の帯、7本の場合は14本の光の帯が伸びることです。



羽が8枚で絞り値がF16の写真。F6.7のときよりも光の帯が長く伸び、存在感がより強くなりました

羽が8枚で絞り値がF6.7の写真。光の帯はあまり伸びずに写っています

Q3 見た目の印象通りに写せない

A3 広角レンズで広々と撮影してみよう

見た目の印象通りに写らない原因のひとつに、撮影の範囲が狭いことがあります。イルミネーションの中に人物がいる場合などは、その被写体に寄って撮影してしまい、肝心の装飾が目立たなくなってしまいます。そんなときは、イルミネーション

全体を撮ってみましょう。少し離れた位置や高い場所から狙うと、全体が撮れるようになります。その中に人物やガラスの写り込みなどを入れれば、写真の中にアクセントを作れます。より広い範囲を写したいときは、広角レンズを使うといいでしょう。



広角レンズを使い、地面からビルの天井まで広々と写しています。
撮影：坂井田 富三

機材はコレ!

広角レンズ

広角レンズとは、焦点距離が標準レンズよりも短く、広い画角を写せるレンズのこと。つまり、より広い範囲を写真に写せるレンズのことです。ひとつの被写体だけでなく、背景も広く写したいときなどに向いています。また、被写界深度が深くなるのも特長ですね。



コレがあれば
もっと便利

暗闇や寒い場所の対策

イルミネーションの撮影は、夜の暗い時間帯になります。暗いということは、手ぶれや被写体ぶれが起きやすくなります。三脚やリモコンを使えば、その心配もなくなります。

また、冬の撮影は寒さの対策も必要です。指がかじかんでしまつては、うまくシャッターも切れません。

撮影用の特別な手袋を「カメラのキタムラ」ネットショップで販売しています。自分の体はもちろん、カメラも寒さから守りましょう。



カメラグローブ
寒さ対策機材のひとつ。普段は手全体を覆いますが、撮影のときは指先だけ自由になり、シャッターを切る動作を邪魔しません



リモコン
三脚に固定しても、シャッターを押した力でカメラが動き、手ぶれになってしまうことがあります。リモコンでシャッターを切ればその心配もありません

三脚
周囲が暗くれば、手ぶれや被写体ブレが起きやすくなります。三脚でカメラを固定して、ブレを防ぎましょう

上記商品はカメラのキタムラネットショップで注文できます <http://shop.kitamura.jp>

カメラの達人



塚田浩之さん

福井、富山、岐阜での店長経験をもとに、お客さまのお問合せにお答えしています。最近では愛用のデジタル一眼レフで、子ども中心のファミリーフォトを楽しんでいます。



<http://www.kitamura.jp>

カメラのキタムラ

検索

お客さまなんでも相談室
☎050-3116-8888
受付時間10:00~20:00 年中無休

SONY



カメラを もっと先へ。
BE MOVED

誰も作らなかつたカメラ。

α7 一眼に、新しい可能性を。 世界最小・最軽量* フルサイズ一眼

*α7R、35mmフルサイズセンサー搭載レンズ交換式デジタルカメラボディにおいて。2013年10月16日広報発表時点 ソニー調べ。外形寸法:約126.9(幅)×94.4(高さ)×48.2(奥行き)mm、質量:約407g(本体のみ)

◎商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください ◎画素数表記にはCIPAのガイドラインに基づき、有効数字4桁以下を四捨五入しています ◎あなたがカメラで撮影したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません ◎購入の際は、必ず「保証書」の記載事項を確認のうえ、大切に保管してください ◎SONY、α および α ロゴはソニー株式会社の商標です ◎買い物相談窓口 ☎ 0120-777-886 携帯電話、PHS、一部のIP電話からは、050-3754-9555まで。受付時間 月～金 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00 sony.jp/ichigan/

新しい写真体験を

ストロボを駆使した光景写真の世界

ナビゲーター・荻田織也さん

「みんなで新しい写真体験を!」はPCCのスローガンです。風景、人物、水中、マクロ。写真のテーマはいろいろあります。今回は、ストロボを駆使して幻想的な風景撮影を続ける写真家・荻田織也さんに話を聞きました。



12ヶ月で12回、毎月違った新しい写真体験を提供する「のたまゆ写真部」
荻田さんが講師を務める「夜桜撮影会」は4月に開催予定です↓P.26



「光景写真」と独自に名付け、自分の撮影を貴く荻田さん

「太陽がいっぱい」の発想で撮る光景写真

私が作品として風景写真を撮るときは、必ずといっていいほどストロボを使います。本来ストロボは補助光として使うもので、風景写真ではあまり使われません。それは、古くから「太陽はひとつ」というライティングの考え方があるからです。しかし、私は写真をもっと独創的であっていいはずだと考え、「光景写真」と名付けて、風景写真にストロボを使っています。

私の写真を見て、どんなテクニックが必要なのかと聞かれますが、実は誰でも簡単に撮影できるんです。

カメラと三脚、そしてクリップオンストロボを一灯用意するだけ。ストロボはカメラに装着して使ったり、カメラから離して遠隔で使ったりすることもあります。日中の撮影でストロボを使うこともありますが、ほとんどは夜間の撮影です。シャッター速度を長時間に設定し、手に持ったストロボを被写体に向けてさまざまな角度から照射したり、ストロボの照射角を狭くしてスポット効果を狙ったりします。アイデア次第で普通の

ストロボ撮影とは違った、幻想的で魅力のある写真が撮れるはずですよ。

撮影にはできれば2〜3時間かけたいですね。風などの自然現象で、どんな場所でも劇的に空気が変わる可能性があるからです。

上の写真は、突然吹いた強い風で粉雪が舞い上がり、天の川のように見えた瞬間を撮影した一枚。一粒一粒の雪が星のようにも花弁のようにも見える、幻想的なものになりました。

これまでの経験から、光景写真は「努力8割、自然の恵み2割」で完成すると思っています。あとは自分の想像力を活かして画像をイメージし、それをいかに実現するか。皆さんもぜひ試してみてください。



荻田織也 (やぶた・おりや) 静岡県生まれ。テレビ制作会社、グラフィックデザイナーなどを経て、現在、人物・光景写真家&ライターとして活躍。著書に「デジタルカメラ写真のレタッチ・加工が上手くなる本 [Photoshop]」(翔泳社刊)「モテ写〜キレイに見せるポーズ」(アスキー刊)など多数



EISAアワード
2年連続2機種同時受賞!
ヨーロッパ DSLRズームレンズ 2014-2015受賞
EISA AWARD Best Product 2014-2015
DSLR ZOOM LENS
Tamron 16-300mm F3.5-6.3 Di II VC PZD
SP150-600mmもEISAアワードを受賞しました。

世界初
約18.8倍ズーム



心に響いた光景は、この1本で傑作になる。 16-300mm F/3.5-6.3 Di II VC PZD MACRO

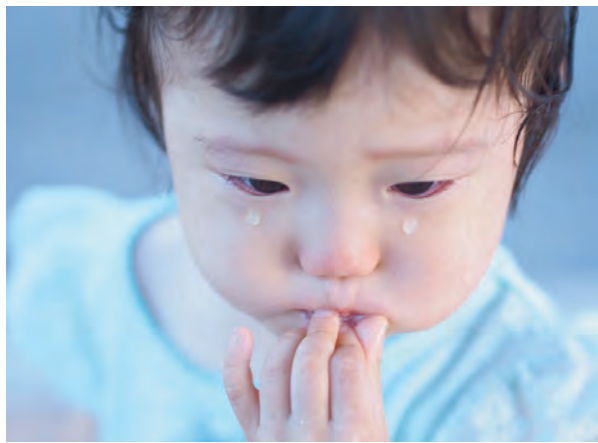
待望の広角端16mmを達成。超望遠まで幅広くカバーする、手ブレ補正機構と高速AFを搭載した万能レンズの決定版。

Di II デジタル一眼レフカメラ (APS-Cサイズ相当) 専用レンズ Model B016 希望小売価格 87,000円(税抜) 花型フード付 発売中:キヤノン用/ニコン用/ソニー用**
*デジタル一眼レフカメラ用交換レンズにおいて (2014年9月現在、タムロン調べ) **ソニー用は、ソニー製デジタル一眼レフカメラがボディ内に手ブレ補正機構を搭載しているため、手ブレ補正機構「VC」を搭載していません。

タムロンレンズ お客様相談窓口 ナビダイヤル
受付時間 平日9:00~17:00(土日・祝日・弊社指定休業日は除く) ※一般電話から市内電話料金にてご利用いただけます。
ナビダイヤルをご利用できない場合は049-684-9889におかけください。FAXでのお問い合わせは049-689-0538に送ってください。

東京修理受付窓口
〒110-0005 東京都台東区上野6丁目16番22号 上野TGBビル3階 TEL 03-5817-7210 FAX 03-3837-1790
タムロンは、様々な産業分野において精密、高品質な光学製品を創出し、社会に貢献しています。
株式会社 タムロン www.tamron.co.jp

TAMRON®
産業の眼を創造貢献するタムロン



笑った顔だけではなく、こんな悲しそうな顔も。これもひとつの思い出ですよ

に、ただの子ども写真でなく、子どもと一緒に楽しめる写真にこだわりました。例えば、子どもと一緒に見た動物や花、おもちゃなどの写真を入れていきます。子どもが大きくなったときに「こんなの見たよね」「こんなおもちゃで遊んだよね」と一緒に語り合えるんじゃないかなあと思って。

——イヤールバムの機能で気に入ったものはありましたか？

簡単に同じアルバムを複数つくれることです。写真を全部プリントし直すのは手間がかかりますが、これだと1回つくっちゃえば後は何冊でもつくれますからね。あと、写真を日付順に整理してくれるのはありがたいです。思い出の順番が整理でき

て、成長日記のようにできますから。——アルバムの出来上がりはどうですか？

大満足です。綺麗な仕上がりがですね。色もよくて、アルバムというより、まるで写真集のようです。——もし次のアルバムをつくりたいしたら、どんなコンセプトでつくりたいですか？

もっと雰囲気を変えて、ゴテゴテと機能を存分に使ったつもりにしたいですね。他にどんな機能があるのかなって、自分で調べてみるのも面白そうですし。皆さんも是非、世界で自分だけのマイアルバムをつくってみてください。



お弁当やおもちゃなど、その日の思い出になるような写真を入れるのも吉住さんのこだわり



「イヤールバム」 待望のスマホ版が近日リリース予定。撮った写真をその場でアルバムにできます。

かんたん整理のイヤールバム 待望のスマホ版が登場

2014年はどんな年でしたか？ 写真をたくさん撮った方も、そうでない方も、このタイミングで1年間撮影した写真を整理してみませんか。写真選びとレイアウトが自動でできる魔法のアルバム「イヤールバム」。ついにスマホのアプリ（iPhone版）が登場しました。

機種変更やバージョンアップで画像が消えたり見えなくなったりしたという話をよく聞きます。スマホはいつも持ち歩いて便利な反面、画像保管という意味では危険と隣り合わせです。そんなスマホの画像を簡単に整理できる方法が、「イヤールバム」のスマホアプリです。

店頭やパソコン版とほぼ同じイメージで操作ができ、いい写真を自動的に選んでくれるイメージジョーガナーザーの機能もしっかり搭載！ イヤールバムにすれば、スマホで撮った思い出の写真も簡単に整理でき、安心してアルバムとして保管できます。

イヤールバムをつくる3つのSTEP



STEP 3

大きさとページ数を決める

最後に、アルバムの大きさとページ数を決めます。最低限の操作はこれで終了。あとは「イヤールバム」が自動でレイアウトを組んでくれます。



STEP 2

アルバムにしたい期間を決める

次に、写真の撮影期間を決めます。期間を指定すると、その期間の中で撮影された写真を、「イヤールバム」が自動で選んでくれます。



STEP 1

メディアを入れる

まずは写真を保存してあるメディアをPCに接続します。USBデータやSDカードを差し込むと、「イヤールバム」ソフトが読み込んでくれます。



日付順に並べられるから 思い出を時間で振り返れる



デスクトップに乱雑に入っているだけの写真データもかんたんにアルバムに整理できます

思い出シリーズ1
残す 思い出を
新方法

自宅でできる、らくらく写真整理術 写真選びとレイアウトが“自動”で “自由自在”のイヤールバム

いい写真を自動で選んでレイアウトして、フォトブックをつくれる「イヤールバム」。CMでも話題になった「カメラのキタムラ」のサービスを、写真家・吉住志穂さんが使ってみました。



吉住志穂（よしずみ・しほ）
1979年、東京生まれ。竹内敏信事務所に入社。2005年4月に独立。自然が持つ「こころ」をテーマに、花や風景の作品を撮り続けている。

——イヤールバムを使ってみて、率直にどんな感想ですか？

まずは簡単にしてくれることに驚きました。「メディアを入れる」、「アルバムにしたい写真の期間を決める」、「アルバムのページ数を決める」という3つのステップを踏むだけで、誰でも簡単にアルバムをつくることができます。

私は自分で写真選びやレイアウトにこだわってつくりましたが、とにかく作業が楽しいですね。

——どういったところが楽しいのでしょうか？

例えば、この写真はこっちに入りたいとか、この写真を大きくしたいとか、自分の思い通りに整理できる場所です。普通のアルバムの場合は、同じ大きさの写真を同じように貼ることしかできませんから。

——なるほど、凝れば凝るほど面白いんですね

このソフトは、面倒なアルバム作

りを自動でやってくれるのが最大のポイントだと思います。ただ、私はものすごくこだわってつくりました。いざ始めるとすごく凝っちゃうんですよ（笑）。簡単だからこそ凝りたくなるといいます。せっかくなら、シリーズ別にしてまとめようとか、こういうレイアウトにしようとか、ちゃんと考えて組み込んでいくと面白いです。

あとは、やっぱり自分の子どもの写真は凝りたくりますよね。

——今回のアルバムづくりでこだわった部分はどこですか？

3つあります。1つ目は、気に入った写真をこれでもかかってくらい大きく見せたこと。このソフトの醍醐味ですね。2つ目は、あえて正面を向いている写真ではなく、自然な姿の写真を集めました。このアルバムは子どもの成長順になっていて、そういういった何気ない表情の写真の方が成長を実感できるんですよ。3つ目

<http://www.kitamura.jp>

イヤールバム 検索

入園・入学の晴れ姿をスタジオで撮る

子どもの成長をはかる入学・卒業式。
PCCでは、お子さまの晴れ姿をプロならではの撮影技術で残すことをおすすめしています。
そこでスタジオマリオの各店長におすすめポイントを聞きました。



幼稚園や学校の制服で撮影することもできます

毎年4月、入園・入学式を迎えるこの時期は、家族全員が何かと慌ただしい日々を送りがち。子どもの新たな旅立ちをしっかりと写真に残すためには、余裕を持って撮影を済ませたいものです。スタジオマリオでは、予約が集中するこの時期、早めの記念撮影をすることをおすすめしています。大切な一枚だからこそ、ゆとりをもって早めに済ませる。これぞ記念撮影の極意です。

店長おすすめ 1

早めの
スタジオ撮影で
ゆとりを持って
子どもの晴れ姿を
残す



金沢入江店
森田店長



衣装は何回着替えても無料。
お気に入りの衣装を見つけてください。

スタジオマリオでは、約400点におよぶドレスやタキシードなどを常時用意しており、何回着替えても無料になるサービスを実施しています。また、衣装に合わせてヘアセットやヘアメイクアップをしますので、お気に入りのスタイルで撮影していただけます。思い出の品や洋服を持ち込んでの撮影も大歓迎。みなさまのご要望に応えた納得のいく一枚をお約束します。

店長おすすめ 2

制服姿に
可愛いドレス
何度着替えても
無料



新潟・上木戸店
貝沼店長



マリオフォトCDで
写真をパソコンで見ることができます。

もちろん、入園・入学の撮影だけでなく、卒園・卒業の記念写真も同時に受け付けています。卒業と入学の制服をご用意いただければ、両方の写真を一度で撮ることができ、子どもの大切な節目は、家族にとっても思い出深いもの。家族一緒に思い出を、プロのカメラマンの撮影で残してみませんか。サービスの詳細は、お近くのスタジオマリオまでお問い合わせください。

店長おすすめ 3

卒園・卒業の
撮影も
早めに済ませる



浜松鶴江店
大木店長



お客様 なんでも相談室 TEL.050-3116-8888 受付時間10:00~20:00 年中無休 専門のスタッフがお電話で全サポート!

<http://www.studio-mario.jp>

スタジオマリオ 検索

まるで映画のよう

ただ壁に張るだけじゃない 豪華に装飾して個展のように飾る

「好奇心と不安」 田原昭二さん



ウォールデコなら写真を壁に貼り付けられます。壁も傷めることなく、とっってもかんたんです。



ただ取り付けるだけでなく、写真に飾りをつけて可愛く仕上げることができます

思い出シリーズ2

今ドキの
思い出の
残し方

自分の作品で部屋中を手軽に飾る
ウォールデコで写真をもっと楽しむ

額縁に入れるだけじゃない。「カメラのキタムラ」が新しい写真の飾り方を発見。自分の家を個展会場のようにできる方法があるのです。

新商品
「ウォールデコ」って何?

「ウォールデコ」って知ってますか?

「ウォールデコ」とは、テープやステッカーなどを壁に貼り付けて、自分好みの柄をつくり自分の部屋を装飾すること。本格的な道具を使わないものから、トイレットペーパーの芯などの身近なアイテムで手軽につくることができるさまざまな種類の飾りがあります。実は、カメラのキタムラがこの「ウォールデコ」を写真に適用した新商品を開発していたのです。みなさんは自分で撮影した写真をどのように飾っていますか? アルバムに整理する人や、プリントして引き伸ばして額縁に飾っている人もいます。

自分の作品で
部屋の中が展示会場に!

パネルの裏が低粘着の接着剤になっており、そのまま壁に貼り付けることができます。貼り直しも自由でラクラク簡単、汚れも残りません。壁に針や画鋲などを打つことができない人や、賃貸の部屋に住んでいる人などにおすすめです。軽い素材なので、万が一落下してもケガの心配はありません。

サイズは、真四角、はがき、L、2L、A4の中からお選びいただけます。また、プリント表面の質感はそのままに、白と黒の2色でパネルを縁どりできるので、作品の雰囲気壊すことなく、手軽に部屋をデコレートできます。

アイディア次第で楽しみ方は倍増。自分の部屋を個展の会場に! なんてこともできます。ぜひ一度、近くのキタムラまでお問い合わせください。

<http://www.kitamura.jp>

カメラのキタムラ 検索



瞬間を逃さないために。

- すばやくカメラが取り出せる4つのアクセスポイント
- 全面パッドとトップのセミハード構造でカメラ機材を保護
- バッグ全体のスリッロックループで収納力を拡張



プロタクティック 350AW
内寸法:W250×H350×D130mm
外寸法:W280×H440×D210mm

プロタクティック 450AW
内寸法:W290×H410×D160mm
外寸法:W325×H500×D245mm

ロープロ 検索

輸入販売元 ハクバ写真産業株式会社 お問い合わせ先 受注センター TEL: 0568(85)0898 FAX: 0568(85)0899

孤高の頂へ。

見る者を圧倒する、解像力。そして豊かな諧調と描写力。画質と機動性の両立を図り、645Zは未知なる領域に挑む。



RICOH imagine. change.

PENTAX 645Zの特長

- 有効約5140万画素&43.8×32.8mm大型CMOSセンサー
- 35~125°のチルト式液晶モニター&ライブビュー
- 連続撮影約3コマ/秒、クイックビュー高速化(645D比)
- IMAGE Transmitter 2により撮影画像をPCへ高速転送
- Full HD動画撮影&4Kインターバル動画撮影
- 防塵・防滴構造 & 高耐久メカ機構

PENTAX 645Z

研究 思い 出 所

「卒業フォトブック」の効果

思い出を振り返るだけでなく、新しい思い出も加わる

PCCのシンクタンクの思い出づくり研究所では、さまざまな思い出の残し方について調べています。新しい年には、出会いと別れの季節はもうすぐそこ。卒業を間近に控えた研究員の中村さんは、卒業フォトブックをつくることにしました。写真を見返す中で、さまざまな角度から思い出を振り返っていたようです。

思い出づくり研究所では、二つの目標を持って実験を進めています。大きな目標は、思い出を有効活用して幸せになること。小さな目標は、今まで気づかなかった一面に気づくことです。今回のテーマは卒業フォトブック。学生時代の思い出を振り返り、フォトブックの作成前、作成後の効果を考察します。

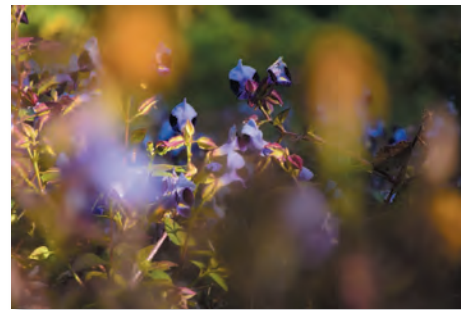


部活の仲間が集まった写真と、初日の出を見に行った写真。どちらも中村さんの中で将来への決意が固まった瞬間だったため、同じページに入れたようです。

楽しい瞬間だけでなく 決意や悩みも記録する

大学の卒業を間近に控えた研究員の中村さんは、学生時代の思い出を形に残そうと考え、これまでに撮影した写真をフォトブックにまとめることにしました。

まずはこれまでの写真を振り返り、フォトブックに使う写真を選びます。「写真を見るとクラスメイトや部活の仲間と共有した時間を思い出し、それだけ



中村さんの地元で咲いている花。就職がなかなか決まらず悩んでいた時期に撮影し、思い出に残っていました。

で当時の楽しさがよみがえってきました」と中村さん。当時の服装、髪型、天気など、本人でも忘れていたような情報を残してくれる写真は、やはり思い出を振り返る重要なツールになるようです。写真の選定が終わると、いよいよフォトブックの制作に入ります。中村さんが選んだ写真には、人物写真だけでなく、旅行先の景色や、地元で撮影した花なども含まれていました。

「景色や花を選んだのは、そこで何を見て何を感じたのかを記録するためです。友だちと仲良く写っている写真は、きつと楽しい瞬間です。でも、楽しいだけじゃなくて、何かを決意した瞬間や悩んでいたときもありました。それも全部含めて、今の私があると思います」

友だちに見せると 新しい思い出が

こうして完成したフォトブック。友だちに見せると、意外な反応がありました。

「私の知らなかったことを友だちが話したんです。集合写真を撮ったとき、友だちがなぜこんな格好をしていたのかわかりませんでした。この写真を見せたら友だちが話してくれて、その理由がやっとなりました」

写真を撮ってから数ヶ月経って、初めてわかったこともあり、当時の思い出がさらに加わり、新しい思い出になったのです。これらのことから、「卒業フォトブックには、作成前は当時の思い出を振り返る効果があり、作成後は友だちと共有して新たな思い出が加わる可能性がある」と考察しました。そして新たな思い出は、かけがえのない思い出になっていくのです。

まとめ

- 「卒業フォトブック」制作は、思い出を振り返るきっかけになる
- 「思い出」には楽しいもの以外に、決意や悩みも含まれる
- 友だちや仲間に見せると、新しい思い出が加わることもある

思い出づくり研究所とは



PCCのシンクタンクの思い出づくり研究所とは、早稲田大学の野高裕教授を所長に、思い出の残し方について調査・分析・考察をし、その重要性について情報発信していく研究室です

フォトカルチャー倶楽部(PCC)のいぶし銀

「風景」と「背景」の違い

全国6万5千人の会員、6万5千通りの写真の撮り方、写真への想いがある。
写真で人生を輝かせている人をピックアップする、「PCCのいぶし銀」。
今回はフォトインストラクター・島本靖治さんに話をうかがい、
写真を撮り始めたきっかけや、撮影術を語ってもらった。

島本先生と撮影しながら学べる講座は→P.30

今月のいぶし銀



島本靖治さん 「写真はメインとサブがすべて。三つ目は必要ありません」



琵琶湖で撮影した1枚。メインの木のシルエットをサブの夕陽が写し出し、絶妙なバランスになっているソニー SLT-A77V、70-300mm F4-5.6、80mm、F11、1/1000秒、滋賀県琵琶湖

あ と2週間もすれば、その年も暮れようとしている2012年12月中旬。島本靖治さんは、地元の写真クラブのメンバーとともに、琵琶湖へ撮影旅行に出かけた。

初日は朝から晴れ渡った。時間が経つにつれ、次第に雲が空を覆う時間が長くなる。やがて太陽が傾き出したころ、雲の切れ間から顔を出す夕陽は、あ

りを淡いオレンジ色に染める。穏やかに波打つ湖面がキラキラと黄金にきらめきだすと、小さな中州に並んだ数本の木が夕陽を背負い、シルエットを濃くしていく。

メンバー全員が絶好のポジションを求め移動する。島本さんも何度か場所を変えながらタイミングを図り、時間の流れと同調するようにシャッターを切つ

た。カメラのモニターには、このとき島本さんが感じた無常の世界が、黒とオレンジの二色だけで写し出されていた。

「私が写真を撮るとき、自分に言い聞かせていることが二つあります。一つ目は、何を撮りたいのかを明確にし、メインを際立たせること。二つ目は、サブとなる要素を、いかにメインの邪魔にならないように写し込むかということです。『メインとサブ』、この二つの要素が写っていれば、三つ目は不要です」

初めて写真を撮影したのは中学2年。淡い恋心を抱きながら、なかなか気持ちを伝えることができなかった同じクラスの女の子に「撮影させてくれないか」とお願いし、母親の16ミリカメラを借りてデートを実現させたときだった。三か月後、儂くも小さな恋は終わりを迎えたが、思い出しつまでも写真に残ることになった。

「それが直接の理由ではないと思いますが、昔から人物写真を撮るのが好きでした。人の

表情は常に変化し続けていて、同じものはありません。一秒後にはまったく違った顔になっている。そこが面白いと思います」

現在、島本さんは個人的にモデルを頼み、背景の違いで人物写真がどう変わるのかを試行錯誤しながら、撮影を続けている。中には、鑑賞者の心に小さなひっかかりを残すような、あるいは異なる作品もある。

「どのようになれば『風景の中の人物』写真になるのか、また『人物とその背景』写真になるのか、『風景』と『背景』の違いを作品で追及したいんです」

島本さんの人物写真は、単なるポートレートを超え、見る者へ何かを訴えかけてくる。



風景写真に人物を掛け合わせ、印象を変える。島本さんは試行錯誤を続けていく。オリンパス E-M5、LUMIX G VARIO 12-35/F2.8、F2.8、1/60秒、+1

365日フォトコンテスト作品募集

フォトカルチャー倶楽部が主催する「365日フォトコンテスト」。
シャッターチャンスも応募のチャンスも365日。
全国最大規模のフォトコンテストのお知らせです。

365日 2014 秋冬 フォトコンテスト

9つの部門とプロの選評者

365日フォトコンテストには9つの部門があり、スマホで撮った日常の写真から、一眼レフの本格的な作品まで、幅広いジャンルの写真を募集しています。「私の写真なんかじゃ……」「応募は面倒く

さい……」とためらっている人も、まずは応募してみませんか？ コンテストの選評者は、今も第一線で活躍するプロの写真家たち。選評者が各部門に一人ずつつくぜいたくなコンテストです。

2014 グランプリ受賞作品

とっておきの作品を腕自慢コース

自由部門



「変な奴が来たぞ〜」(八井田晋さん)

人部門



「寒さに耐えて」(佐々木良一さん)

風景部門



「秋宝」(桐原篤仁さん)

腕に自信のある方、とっておきの1枚をお持ちの方はこちら。レベルの高い作品が集まり、競い合っています。応募部門は「自由」、「人」、「風景」の3つ。豪華賞金・賞品も用意しています。我こそはと思うあなたは腕自慢コース。

はがきサイズからご応募できます

まずはここから

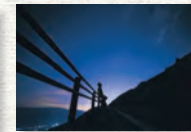
腕だめしコース

自然部門



「サウスポー」(長谷川孝さん)

旅部門



「旅路の果てに」(藤原 岳さん)

自由部門



「道飾り」(瀬戸優子さん)

子ども&赤ちゃん部門



「嬉しい幡祭り」(小田島守明さん)

ペット&動物部門



「仲良くお昼寝」(鈴木あかねさん)

スマホ部門



「点滴中「たいくつだな」」(大津山友里江さん)

はじめてコンテストに応募する方、まだ自信がない方はこちら。はがきサイズからご応募でき、部門も5つに分かれていて、はじめての方も参加しやすくなっています。さらに「スマホコース」も新設し、特別なカメラを持っていなくても、誰でも参加できるようになりました。

ご応募・お問合せ

お近くのカメラのキタムラに直接お持ちください。
または、下記の事務局に直接郵送もできます。
〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-4-1
新横浜WNビル7F 株式会社キタムラ内
「365日フォトコンテスト2014[秋冬]」事務局

豊富なテーマで、応募しやすい「365日フォトコンテスト」。入賞者数は1000名以上、賞金・賞品の総額は実に500万円を超えます。審査員は第一線で活躍中のプロ写真家。上位入賞作は、本誌上で随時掲載します。しかも、カメラのキタムラ店頭で応募された作品は返却されます(入賞作を除く)。お気軽にご応募ください。募集期間は2015年3月15日までです。
※結果発表はカメラのキタムラ ホームページ(2015年6月中旬に掲載)

詳細については、ホームページ(www.kitamura.jp/contest)カメラのキタムラ お客さまなんでも相談室(050-3116-8888)またはカメラのキタムラ店舗まで

腕自慢コース風景部門審査員

吉野先生の写真展

「吉野 信のネイチャーワールド」



「365日フォトコンテスト2014 春夏」の腕自慢コース風景部門で審査員を務めた吉野信先生が、写真展を開催します。動物や野鳥、パノラマ写真も含め、全40点以上を展示予定。写真展「吉野信のネイチャーワールド」が2015年1月に広がります。

「吉野 信のネイチャーワールド」

期間:1月5日(月)~21日(水)※日曜休館
会場:アイデムフォトギャラリー【シリウス】(東京・新宿)
料金:入館料無料
12日(月・祝)にトークショー(14:00~16:00)
獣、野鳥のほか、パノラマ自然写真など、全40数枚を展示予定



会場にはグランプリ作品だけが並びます。

JPOが主催する写真展。グランプリ作品だけを集めます

みんなで新しい写真体験を!
第4回 G サミット 2015
出展作品募集



「Gサミット2014」の会場

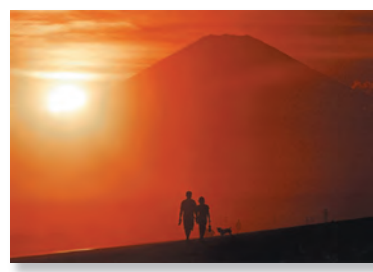
各地のフォトコンテストのグランプリ作品が一堂に。多くの写真ファンに素晴らしい写真を見ていただきたい。すごい写真を、見て・学べて・出会える Gサミット2015



第53回 富士フィルムフォトコンテスト
 フジコン大賞「ワイルドなヒゲ」
 撮影：篠崎智宏さん



ネイチャーズ
 ベストフォトグラフィ
 ジャパン2013
 自然フォトコンテスト
 グランプリ
 「神秘的流れ」
 撮影：池田昌夫さん



よみうり風景写真コンテスト2013
 グランプリ「柿色の富士」
 撮影：米沢晰彦さん

今年6月の第三回「Gサミット」出展作品は書籍に掲載され、コンテストで入賞するためのヒントを解説しました。今回の様子も「フォトコンライフ(双葉社)」に掲載予定です。取材したコンテストを形に残すチャンスです。「Gサミット2015写真展」は2015年6月に開催予定。詳しくは次号の「フォトライフ四季」でお知らせします。「Gサミット」に出展して、コンテストと作品を世の中に広めませんか?

**書籍や会報誌に掲載
 コンテストと作品を
 形に残すチャンス**

全国各地のグランプリ作品だけを集めた写真展、「Gサミット」が開催されます。全国のフォトコンテストのグランプリを受賞した作品が一堂に集結し、ハイレベルな写真をご覧いただけます。「こんな写真を撮ってみたい」と思ってもらえれば同時に、コンテストを広く知らせる機会にもなるでしょう。

**グランプリだけを
 集めた豪華写真展**



環境フォト・コンテスト2014
 環境大臣賞/環境フォト大賞「干し大根名人」
 撮影：トリチョーブ・セッタボンさん



「写真の日」記念写真展 2013 環境大臣賞
 「小さなクリスタル」 撮影：銀崎宜広さん



第17回 総合写真展
 内閣総理大臣賞「アートペインター」
 撮影：石川義紀さん

「Gサミット2015写真展」募集要項

募集締切：2015年2月28日(土)
 出品無料(プリント代と送料はご負担ください)
 対象：2014年1月以降にグランプリ、県展賞、金賞などの最優秀賞を受賞された作品。行政、企業、各種団体などが主催するフォトコンテストのグランプリ作品が対象です。WEB上でのフォトコンテストは対象になりません
 ※公序良俗などに反する作品は、展示や掲載を見送る場合があります。
 プリントサイズ：A4/4切/W4切のフチなし

応募方法：作品に下記を添えて同送ください
 ※ホームページから応募用紙をダウンロードできます
 ①お名前(フリガナ)②年齢③郵便番号、住所
 ④電話番号⑤受賞したコンテストの名称
 ⑥受賞名⑦主催者⑧受賞年月⑨作品タイトル
 ※作品は返却いたしません
 ※必要に応じて主催者、受賞者に事前に了承を取ってください。
 ※作品は展示や本、印刷物、WEBなどに使用します。

お問合せ・送付先：
 〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205
 一般社団法人日本フォトコンテスト協会
 「Gサミット2015」係
 ☎03-3341-6939(平日10:00~18:00)
 主催：一般社団法人日本フォトコンテスト協会
 後援：NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
 特別協力：カメラのキタムラ&スタジオマリオ

※左上の写真はGサミット2014の様子です。日程、内容は予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

みんなで新しい写真体験を!

雑食系撮影クラブ

のだまゆ写真部

写真はひとりでも楽しめるけど、仲間がいるととっても楽しい。
 PCCナビゲーター「のだまゆ」から写真部のご案内です。

ときにはゲストを招いて撮影のコツとカンを伝授してもらい、ときには撮った写真を見せあって晩さん会。世代・男女・地域・国籍・写真歴を越えて、写真が好きで気持ちでむすびつく写真部です。年会費制の写真部なので、毎回のイベントに必ず参加できる権利があり、1年を通してメンバー同士の交流が深まります。



PCCフォトナビゲーター「のだまゆ」
 野田真倫美

12ヶ月に12回、12種類の被写体・撮り方を体験!

<p>2月 2月22日(日)</p> <p>日本の伝統技術を写真で伝える 光に透ける鉛細工+決起集会 参加費：4,000円 場所：浅草 浅草の鉛細工職人がつくる工程を貸切り撮影。柔らかく丸い鉛から、形が生まれる感動を写真で表現します。 ゲスト：フォトインストラクター 古川明弘さん</p>	<p>3月 3月8日(日)</p> <p>みんなで行けば早朝寒さもなんのその 東京湾のブルーモーメント 参加費：2,000円 場所：晴海ふ頭公園(予定) 一人ではなかなか出かけられない冬の朝。早朝だからこそ空の色を撮りに行きます。 ゲスト：フォトインストラクター 古川明弘さん</p>	<p>4月 4月4日(土)</p> <p>ストロボで魅惑の夜桜を手に入れる 夜空に光る桜 参加費：4,000円 場所：東京近郊 ストロボを使うと夜桜はもっと幻想的に。風景写真でストロボを使って、自分だけの光を演出。(PCCイベント) ゲスト：写真家 数田織也さん</p>	<p>5月 5月23日(土)</p> <p>今年こそは撮ってみたい 「ダイヤモンド工場」夜景 参加費：2,000円+バス代3,000円 場所：川崎 バスで川崎の工場地帯を巡ります。船からではないので、撮影スポットでは三脚を立ててじっくり撮影も。 ゲスト：フォトインストラクター 岡野清人さん</p>
<p>6月 6月27日(土)</p> <p>ホテル撮影を極める夏2015 前編 (撮影)きらきら光るホテル 参加費：3,000円 場所：東京近郊 特別な撮影機材がなくても撮れるホテル。機能の設定方法を学んで、秩父でみんなでねばり撮り。 ゲスト：フォトインストラクター 酒井宏和さん</p>	<p>7月 7月12日(日)</p> <p>ホテル撮影を極める夏2015 後編 (レタッチ)ホテルの光の軌跡を表現 参加費：2,000円 場所：PCC事務局(新宿) ホテル撮影を仕上げるレタッチ。レタッチの基本のキからお伝えします。 ゲスト：フォトインストラクター 酒井宏和さん</p>	<p>8月 8月23日(日)</p> <p>「フォトコンライフ」の「編集室の裏窓」 座談会をのぞき見 写真のみどころフォトセッション 参加費：1,000円 場所：PCC事務局(新宿) 「編集室の裏窓」の収録現場を見学。写真を見るプロだからその意見を、本誌には載せられないことまで聞かれます。</p>	<p>9月 9月26日(土)</p> <p>都会のビルと不思議にマッチ (撮影&レタッチ)東京夜景写真 参加費：各2,000円 場所：東京タワー周辺、PCC事務局(新宿) 夜景写真を東京の夜景で実現してみませんか。10月はレタッチで写真を仕上げます。 ゲスト：フォトインストラクター 樋口 徹さん</p>
<p>11月 11月29日(日)</p> <p>「フォトコンライフ」目次ページを目指す 条件に縛られた紅葉撮影 参加費：1,000円 場所：東京近郊 文字の配置や分量、ボケ感などを考えて撮影。編集委員が審査します。 ゲスト：板見浩史(フォトエディター、PCC理事、「フォトコンライフ」編集委員)</p>	<p>12月 12月2日(水)</p> <p>ふつうの水族館撮影会とはちょっと違う 光に映える水しぶきとイルカ 参加費：2,000円+入館料 場所：エブソン 品川アクアスタジアム 光がきれいなイルカショーで、水しぶき・ライト・イルカの躍動感に集中します。 ゲスト：フォトインストラクター 蔵地 心さん</p>	<p>1月 1月17日(日)</p> <p>東京をぐるーり見渡す 高尾山からパノラマ撮影 参加費：2,000円+ロープウェイ代 場所：高尾山 パノラマ写真で写真展や新聞にも掲載されている樋口徹さんにパノラマ撮影のポイントを聞きます。 ゲスト：フォトインストラクター 樋口 徹さん</p>	<p>詳細</p> <p>[年会費] PCC会員10,000円 一般11,500円 [参加費]各回設定 [定員]20名 [最少催行]10名</p> <p>お申し込みは電話またはwebから。 npopcc 検索</p> <p>TEL:03-3356-3552(平日10時~18時) 入会申し込み締切:1月31日(土) ※ご注意 すべて日帰り・現地集合解散です。 日程・内容が変更になる場合があります。</p>

みなさんの疑問に
のだまゆが答えます

Q 写真を始めて間もない初心者ですが、参加できますか?
A. 安心してご参加ください。カメラの使い方もフォローします。ゲストに教わる回もあります

Q 1人でも参加できる?
A. 1人だからこそ参加してください。1度の参加で、すぐお友達になれるクラブです

Q 日程的に毎回の参加がむずかしい場合は?
A. 参加できる回だけ参加費をお支払ください。(年会費はかかりません)

Q 途中参加はできますか?
A. 人数に余裕があれば可能です。年会費はかかるので、早い時期に参加されることをおすすめします!

冬 色 を 写 す 術 を 撮 影 イ ベ ン ト で 学 ぶ

PCCの撮影イベント

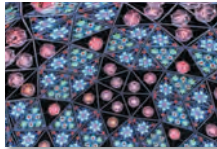
PCC会員になると割引価格で受講できます 詳しくは→P.31

東京 めぐせコンテスト入賞 デジカメマスター

コース名▶デジカメ

種清 豊先生 毎年恒例の東京ドームシティのイルミネーションを撮影します

1月11日(日) 東京ドームシティ
イルミネーション
東京ドームシティ 16:00~18:00



冬ならではの幻想的なイルミネーション。高感度を生かして手持ち撮影にチャレンジしてみましょう。また、WBやフィルター効果を使った撮影も楽しめます。

撮影:種清 豊

2月22日(日) 芝公園の梅林
芝公園、増上寺 13:00~15:00



撮影が難しい花のひとつである梅。背景のボケを生かし、花本来の小さな姿を浮かび上がらせて撮影しましょう。

撮影:種清 豊

3月8日(日) 講評会「コンテストに勝とう!」
新宿文化センター 14:00~16:00

日頃撮りためた写真をコンテストに応募しましょう。そのためのアドバイスをを行います。

東京・神奈川 1日だけのスペシャル写真講座 ワンデイ撮影塾

コース名▶ワンデイ関東

1月21日(水) 写してみよう!さかなの素顔
中田達男先生 新江の島水族館 10:00~12:00



自分のカメラで様々なさかな達の素顔を狙います。高倍率ズームのほか、マクロレンズも使えます。

※別途入場料がかかります

撮影:中田達男

2月28日(土) 都会の公園を撮る
内山政治先生 六義園 10:00~12:00



撮り歩きながら、被写体の発見と出会いを考え、何をどう撮るかをしっかり学べます。

※別途入園料がかかります

撮影:内山政治

東京 日経ナショナル ジオグラフィック フォトアカデミー 「プロの撮り方 完全マスター」実践編 「ストロボ撮影の基礎から応用まで」

コース名▶ストロボ

五十嵐大二先生 被写体・構図・光・露出の理解が深まります

1月31日(土) 日経・大手町
セミナールーム 13:30~16:30

参加費:PCC会員4000円 一般5000円
テキストとして「プロの撮り方 完全マスター」(本体4600円+税)を各自ご購入の上ご持参下さい。お持ちでない場合は会場でもご購入いただけます。



プロ写真家の撮り方が学べるフォトアカデミー「プロの撮り方 完全マスター」が開催されます。テーマはストロボ撮影。複雑で難しそうなおストロボも理屈さえ分かればこっちはものです。光を自在にコントロールし、幅広い表現を目指しましょう。この講座は、日経ナショナルジオグラフィック社より発行された「プロの撮り方 完全マスター」をテキストに解説。プロ写真家の五十嵐大二氏が具体的な例をもって教えてくれます。プロから直にテクニックを学べる、またとないチャンスです。

「プロの撮り方 完全マスター」をテキストに解説。講座を受ければ本への理解がより深まります

★ 室内で撮影知識などを養う講習会 ★ 平日開催 ★ 初心者の方におすすめ

東京・神奈川 反復撮影でテクニックをモノに フォトメソッド

コース名▶メソッド

岡野清人先生 今回はISO感度、構図、動く被写体の撮影方法についてレクチャーします

1月24日(土) 工場夜景バスツアー part2 撮影会
JR川崎駅周辺 18:00~21:00



最近、人気となっている工場夜景。三脚を使用して幻想的な風景を様々なテクニックで撮影します。(テーマ:ISO感度)

撮影:岡野清人

2月8日(日) 早春の鎌倉で梅を撮る
鎌倉 10:00~12:30



早春の鎌倉で、早咲きの梅やスイセン、福寿草などを撮影。花の撮影に必要なテクニック構図の作り方を学びます。

撮影:岡野清人

3月8日(日) 城南島海浜公園で羽田空港に着陸するジェット機を撮る
城南島海浜公園 10:00~12:00



羽田空港に着陸するジェット機を撮影します。三脚や望遠レンズの使い方、動いている被写体にピントを合わせることを実習します。(テーマ:動く被写体を撮影する)

撮影:岡野清人

東京・神奈川 撮影会と講評会で腕を磨こう これぞ納得撮影術

コース名▶納得

服部孝規先生 冬の埠頭と、春の社寺を撮影します

1月18日(日) 復活企画「ウォーターフロント横断・東京湾を船上から撮る」
葛西臨海公園周辺 14:00~15:50



水上バスのデッキ上から埠頭の風景を撮影してみましょう。

※悪天候等の理由で出航できなかった場合は葛西臨海公園での撮影になります。※別途乗船料がかかります

撮影:服部孝規

2月15日(日) 「ウォーターフロント横断・東京湾を船上から撮る」
講評会&「鎌倉・長谷寺」撮影レクチャー
新宿文化センター 14:00~16:00

3月22日(日) 春の寺社巡り「鎌倉・長谷寺」
長谷寺 10:00~12:00



古都鎌倉のなかでも撮影ポイントの数ではトップクラスである長谷寺を巡りましょう。

※別途拝観料がかかります

※三脚は使用できません

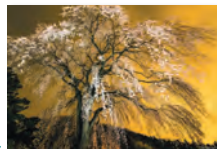
撮影:服部孝規

東京 ストロボで魅惑の夜桜を手に入れる 夜空に光る桜を撮る

コース名▶夜空

藪田織也先生 ストロボを使うと夜桜ももっと幻想的になります

4月4日(土) 東京都または
東京近郊 17:00~20:00



風景写真でストロボを使って、自分だけの光を演出してみませんか。

※希望者にはストロボの貸し出しあり

撮影:藪田織也

フォトカルチャー倶楽部は写真文化を発展させるために書籍も出版しています。PCC理事の板見浩史が本を出しました

PCC理事 板見浩史の撮影アドバイス本 『世界一受けたい写真のアドバイス』発売



玄光社
「世界一受けたい
写真のアドバイス」
定価:1,600円+税
好評発売中

講評、解説、図解で誰でも写真がウマくなる
写真を撮るのは好き。だけど、構図を決められない、シャッターチャンス逃す、コンテスに入学できない、思い通りの写真が撮れない……。そんな悩みをもつ方にオススメしたいのが『世界一受けたい写真のアドバイス(玄光社)』です。さまざまなテーマや被写体の撮り方を、PCC理事の板見浩史が丁寧にアドバイスをします。この本で撮影の基本を身につけることはもちろん、更なるステップアップもできますよ。



写真の評価ポイント、講評、さらにもう一歩上達するためのアドバイスも。通の講評に思わず唸ること間違いなしの1冊です。

イントがすぐに理解できます。さらに、その作品の撮影者のコメントもあり、撮影の狙いもわかります。アドバイスと合わせて見れば、より深く理解できます。掲載写真の多くがフォトコンテストの入賞作品なので、見ているだけで圧倒され、これを読めば「こんな写真を撮りたい」と思うでしょう。カメラを始めたいばかりの初心者から、コンテストに挑戦する方まで、幅広い層の人々の心強い味方になること間違いなしの1冊です。

超 ECO 設計 一般用小型シリーズ ドライ・キャビ

- 便利な! トップコンセント付 (本体の右背面の上) 30cmコード及びトレー付
デジタルカメラ・ビデオカメラの電池の充電 携帯電話やノートPCの充電にも大変便利です。(家庭用100V/500Wまで)
- 世界初 スペシャルシリーズ デジタル・デュアル湿度計
大好評
- 棚板は丈夫なスチール製(耐荷重50kg/枚)、重いものをのせてもたわみません。収納時のショックを柔らげる高級ネイビーブルークッションシート付(大切な収納品をソフトに保管)、上下移動可。〈光触媒塗布〉
- おしゃれで丈夫な透明クリア強化ガラスドアで安心感、重厚感も十分(マグネットゴム式で気密性保持も良好)
- 下部(トレーの奥)に「高性能、定評ある除湿装置、湿度調節器」を搭載しています。
- 便利な「取手、ロック(キー)」付き。使いやすく、貴重品の無断持出しも防止できる。
- 広く使える庫内
- トレー付き(スチール製)、小物入れに便利です。

棚板4枚付 H-110D-MII

DRY-CABI

- 電気代が1日1円・月30円・年間360円以下
- 消費電力が業界最小1.54~3.6W/H(平均)
- 消耗品はありません(乾燥剤は交換不要)
- 無音、無振動、常温低湿度保持、長期連続運転可能
- ハイテク技術(光触媒、ICタイマー、形状記憶合金デジタル・デュアル湿度計)
- 長寿命、高信頼性を実現
- 棚板式なので棚板いっぱい広く使えます
- 全機種小物の収納に便利なトレー付

光触媒 防湿庫ドライ・キャビに画期的な光触媒「ルネキャット」採用 全機種 可視光応答型

①ドライ・キャビ(全機種)をご購入の方に
もれなく人感センサー付LEDライトプレゼント!
ドライ・キャビをご購入の方にとても便利で明るいLEDライトをプレゼントします。
扉を開けると、人の動きで自動的に自動点灯!!

②デジタル・デュアルタイプ(T/H型9種類)をご購入の方にはバッテリー充電用トレー+専用コードをプレゼント!

防湿庫の総合メーカー トーリ・ハン株式会社

Since 1983 http://www.dry-cabi.co.jp

防湿庫を世界で初めて発売して、お陰様で32年

総合カタログのご請求、お問い合わせは弊社営業部へ

■ 本社・営業部・ショールーム 〒110-0015 東京都台東区 東上野3-21-6
TEL 03-3833-0614 FAX 03-3833-0616

■ 大阪営業所 TEL 06-6459-7366

写真で困ったことはなんでも聞いてください 講師陣 あいうえお順

みんなで目の前の光景を楽しむ時間を目標とします	竹内敏信氏の助手を経たフリーに写真雑誌等で活動中	心ときめく風景との出会いを求めて撮影に出かけます	あわてず、ゆっくりに、ひとつひとつ、コツを身につけていきましょう	風景や生き物を中心に撮影。じっくり作品づくりをします	竹内敏信氏のアシスタントを経てフリーに。街スナップを撮影中	PCC設立時から講師を担当。福岡、大阪を中心に活動	心から撮りたいものをどう表現するか、一緒に探しましょう	公民館クラブや、バスツアーなど、多方面で写真指導実施中	パソコンも得意。好きな被写体は生き物です	広島を拠点に活動。風景やポートレートが得意	「被写体をどう表現するか」をモットーに作品づくりをしています	被写体の雰囲気や切り、撮る。情景演出写真家	風景・街角写真家。写真は発見と出会い、何をどう撮るかです	こころ優先で作品のレベルアップをお手伝いします

各イベントの参加費は、それぞれ
**PCC会員3,000円(税込)、
一般4,500円(税込)**

(「夜空に光る桜 撮影会」、「プロの撮り方 完全マスター」を除く)

の講座は、撮影会とセミナーの両方に参加されると1,000円引きになります。会員さまでご夫婦でご参加の場合は、お二人とも会員価格でご参加いただけます。撮影イベントの詳細に関しては、PCCホームページまたは、事務局にお問合せください。

別途入園料など費用がかかる場合があります。詳しくは受講チケットでご案内いたします。

お申し込み～お申し込み完了までの流れ

STEP 1
電話、FAXまたはホームページから参加登録します

STEP 2
開催10日前までにお近くの郵便局で参加費をお振り込みください

振り込み口座番号

郵便局 記号:00110-5 番号:263276
なまえ:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

ゆうちょ銀行 店名:019 店番:019
口座:普通預金 口座番号:0263276
なまえ:NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

STEP 3
正式にお申し込み完了です

開催約1週間前に、受講チケットが届きます
※ウェブでお申し込みの方には、メールが届きます

お申し込みのときには「コース名」をお伝えください

大阪 大阪で学ぶ、作品制作で学ぶ、写真から学ぶへレベルアップ
撮影会と日本建築撮影、魅せる写真の作り方

岩田賢彦先生 カメラの設定やレンズを使用して、被写体を撮影してみよう

4月5日(土) 【実習で学ぶ桜の撮影術!】 10:00~13:00

お申し込み方法は3通り



お電話でお申し込みの方は

PCC事務局

Tel 03-3356-3552

でお申し込みください

受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)



FAXでお申し込みの方は

下記申込書にご記入の上

PCC事務局

Fax 03-3356-3559

にお申し込みください



ホームページからお申し込みの方は

<http://npopcc.jp>

または

フォトカルチャー倶楽部 検索

ウェブ登録をしてお申し込みください



2015年『セミナー・撮影会・写真教室』

参加申込書

このページをFax用紙としてお使いください

1.開催日・コース名 () () () () 月 日	2.開催日・コース名 () () () () 月 日	3.開催日・コース名 () () () () 月 日	4.開催日・コース名 () () () () 月 日
お名前		ご住所 〒	
		都 道 府 県	
該当するものを○で囲んでください フォトカルチャー倶楽部会員様 一般の方 (会員番号)		電話番号 () () () () () ()	携帯電話番号(お持ちの方はご記入ください) () () () () () ()

〈注意事項〉 ※当日、現地での参加費お支払いはお受けできません※当日、飛び入り参加はお断りします※欠席の場合は必ずご連絡ください。尚返金はできませんのであらかじめご了承ください※振り込み手数料はお申込み者負担となります。天候、その他の理由で順延・中止、あるいは内容を変更しての実施となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

〈個人情報取り扱いについて〉 NPO法人フォトカルチャー倶楽部は、イベント申込みの際に入力いただいた個人情報について、お客様との連絡や撮影に関するご案内に利用させていただきます。

大阪 地下鉄沿線をめぐる
大阪エエとこ探検隊

コース名▶エエとこ

田邊和宜先生 スナップの撮り方がわかります

- 1月25日(日) 昭和町周辺 10:00~12:00
- 2月22日(日) 今里周辺 10:00~12:00
- 3月22日(日) 京橋周辺 10:00~12:00



撮影:渡邊翔一

大阪・奈良 脱、初心者!
デジタルカメラに親しもう2

コース名▶デジタル

渡邊翔一先生 明るさをコントロールしてみよう。自分自身で露出補正ができるようになります

- 1月25日(日) ホワイトバランスと絞りを自分で設定してみよう
大阪写真会館 14:00~16:00

作例を見ながらホワイトバランスと絞りを設定することで、どう写真が変わるかを実際に感じていただけます。



撮影:渡邊翔一

- 2月22日(日) レンズワークを学ぼう
大阪写真会館 14:00~16:00

作例を見ていただき、レンズの焦点距離によって描写が変わることを知っていただけます。



撮影:渡邊翔一

- 3月27日(金) 桜花町の桜を撮ろう
郡山城周辺 10:00~12:00

桜で有名な郡山城周辺の撮影ポイントで、撮影を楽しみます。



撮影:渡邊翔一

広島 撮影の基礎お教えします
フォトウォッチング

コース名▶ウォッチング

倉本雅史先生 小林弥生先生 知りたかった撮影方法がわかります

- 1月25日(日) 室内で花や小物・料理を撮る
広島市西区民文化センター 13:30~15:30

ライティングの基礎を実践を交えてお教えします。



撮影:小林弥生

- 2月22日(日) 人物を撮る(モデル撮影)
広島市西区民文化センター 13:00~15:00

スタジオで、女性モデルの撮影をします。



撮影:倉本雅史

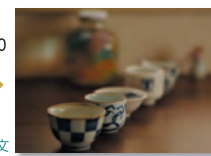
福岡 その日から写真が楽しくなる
一から学ぶデジタルカメラ

コース名▶一から学ぶ

園田法文先生 写真って楽しいんです!

- 2月8日(日) 学びながらの室内撮影(小物)
福岡市内 10:00~12:00

「いまさら聞けない」、「やっぱり聞いてみよう」をお教えします。デジタルカメラの撮り方の基礎をわかりやすく説明します。



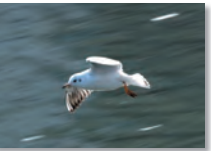
撮影:園田法文

大阪・奈良・京都 古都で学ぶ写真術
ワンデイ撮影塾

コース名▶ワンデイ関西

- 1月31日(土) 身近な野鳥を撮る
辻谷 顕先生 京都府鴨川 14:00~16:00

鴨川に訪れる野鳥を狙います。高価な機材がなくても比較的近くで撮影が可能。AF-Cを活用し野鳥の撮影にチャレンジしましょう!



撮影:辻谷 顕

- 2月28日(土) 古都奈良の冬風景を撮る
中村敏郎先生 奈良東大寺周辺 10:00~12:00

東大寺大仏殿・二月堂を巡り、歴史ある建物や仏像、その周辺の冬景色など古都奈良の冬を撮影します。



撮影:中村敏郎

- 3月7日(土) 日本家屋と雛人形を撮る
島本靖治先生 富田林寺内町 10:00~12:00

日本家屋が並んでいることで有名な寺内町。寺内町で行われる雛祭りには、野外や軒先に雛人形が並べられています。人形と日本家屋のバランスを考えた撮影をしてみましょう。



撮影:島本靖治

- 3月14日(土) 枝垂れ梅を撮る
川瀬陽一先生 城南宮 10:00~12:00

四方八方枝垂れ梅畑、豊かな創造力で主観的に撮ろう! 初心者にもピリッと伝わる上達のポイントを指南します。



撮影:川瀬陽一

魅惑! 冬の写真術

コース名▶冬の写真術

田邊和宜先生 「魅惑の冬の写真術」を実践してみましょう!

- 2月14日(土) 服部緑地(撮影会)
大阪写真会館(セミナー) 10:00~12:30
14:00~16:30



撮影:田邊和宜

- 3月7日(土) 広島市植物公園(撮影会)
広島市植物公園内会議室(セミナー) 10:00~12:30
14:00~16:30

「冬」には「冬」の被写体の探し方がある! とはいっても実際にはどうなのでしょう? ホワイトバランスやフィルターを使って実践します。

大阪・兵庫・愛知・福岡 座学と実習で腕試し
実習で学ぶ撮影術

コース名▶実習

岩田賢彦先生 RAWで撮影してみたいけれどうまく現像ができない! そんな悩みを一挙解決!!

RAW現像にチャレンジ!

- [大阪] 1月11日(日) 大阪写真会館 14:00~16:30
 - [愛知] 1月12日(月・祝) 名古屋国際センター 14:00~16:30
 - [福岡] 2月11日(水・祝) 福岡市美術館 14:00~16:30
- RAW現像の基本を学びます。撮影後のひと手間が納得のいく作品づくりができます。



高速シャッターと低速シャッターの世界

- [兵庫] 2月14日(土) 須磨離宮公園 10:00~12:00
 - [愛知] 2月22日(日) 鶴舞公園 10:00~12:00
 - [福岡] 3月15日(日) 太宰府天満宮 14:00~16:00
- シャッター速度、絞り、ISO感度、デジタルならではの表現力を手に入れます。感度設定やフィルター、三脚を使って動感を表現してみましょう。



撮影:岩田賢彦

室内で撮影知識などを養う講習会 平日開催 初心者の方におすすめ

心に残る新年の記念を

写真年賀状コンテスト2015

作品募集中

新年の最初の挨拶、年賀状。あなたはもう用意しましたか？
気合いを入れて凝って見た人も、家族の近況を伝えたい人も、年賀状は新年を祝うあなたの思いを届けます。
個性的な自慢の1枚を、コンテストに応募してみませんか？

POINT 1 「なんだこりゃ」と思わせる WOW感



浦田航介さん (東京都)



河波智子さん (東京都)



草木鉄平さん (大阪府)

寝相アートや、赤ちゃんがシャウトしているように見せる加工など、「なんだこりゃ」と思わせるWOW感が入賞のポイントです。見た人もつくった人も楽しめるでしょう。

POINT 2 「現在」を伝える 現在感



田邊真也さん (北海道)



表野香奈子さん (石川県)



大下悠里さん (京都府)

家族それぞれの「現在」を伝える1枚や、子どもたちの成長を手で表現したアイデアあふれる写真など、自分たちの近況をユニークな方法で伝えてみましょう。

POINT 3 文字や色で個性を表現 言祝ぎ感



田原央子さん (高知県)



柴川 誠さん (東京都)

中島豊晴さん (福岡県)

さりげなく含める流行語、漢字の力や英語独特の雰囲気も言葉の魅力です。口にする音にしかありませんが、文字にすると形や色で個性を表現できます。

コラボ 「絵はがきにしたい 風景フォトコンテスト」開催

旅行に行って感動した風景はありますか？ そんな風景はきつと写真に残しているはずですが、撮影したその写真、日本旅行の公式ポストカードにしませんか？
日本旅行×PCCのコラボ企画第1弾は「絵はがきにしたい風景フォトコンテスト」です。
みなさんが訪れた場所、その美しさを絵はがきで伝えられるような、見た人がその場所に行きたくなるような写真を募集します。
応募部門は「花のある風景」「水のある風景」「山のある風景」「列車のある風景」「空・星空のある風景」「その他」の6部門。期間は「春・夏旅」と「秋・冬旅」で年2回開催します。さらに、見事グランプリに輝いた作品は、全国のグランプリ作品が集まる「Gサミット(↓P.27)」にも出展されます。あなたの「絵はがきにしたい風景」はどんな風景ですか？ ぜひ応募して、受けとった人が行きたいと思うような写真を見せてください。これから募集するのは「春・夏旅」で応募期間は2015年3月10日(8月31日) 詳しくは「フォトライフ四季」92号(3月10日発行)で発表します。
あなたの旅行の感動を、ぜひ形に残して伝えてみてください。



国内外は問いません。部門に合った写真をお送りください



その場所の良さが美しさが伝わり、見た人が行きたいと思うような写真をお待ちしています

NPO法人フォトカルチャー倶楽部 × 株式会社日本旅行

コラボ企画が始まります

コラボ Webページ 「日本旅行写真部」オープン

コラボ企画第2弾は、Webページ「日本旅行写真部」の発足です。写真の撮り方を教えるレクチャーページを更新したり、自慢の写真を投稿するコーナーを開設したり、オリジナル撮影ツアーを実施したりと写真と旅とをつないでいきます。
オープンにともない、写真部会員向けのオープニング・キャンペーンを実施します。ご登録いただいた方には、お得な情報をメールマガジンで配信。さらに、カメラなどの豪華賞品が当たるプレゼントも予定しています。また、PCC会員のみなさまは、

アクセスはこちら
<http://www.nta.co.jp/precious/theme/photo/>

花が広がるフランスの風景。日本旅行のバックツアーならこんなところにも行けるんです

写真年賀状コンテスト2015 [応募方法]

応募締切 2015年 1月26日(月)

【賞金・賞品】

- 1 グランプリ.....1名 現金3万円
- 2 「写真年賀状」大賞.....1名 賞品3万円相当
- 3 「WOW感」賞.....3名 賞品2万円相当
- 4 「現在感」賞.....3名 賞品2万円相当
- 5 「言祝ぎ感」賞.....3名 賞品2万円相当
- 6 企業賞11本.....各1名 賞品1万円相当

発表(2015年3月10日)

- 「フォトライフ四季 Vol.92」
- 「フォトコンライフ No.61」(双葉社)
- 年賀状普及協議会ホームページ
- PCCホームページ
- 応募について

宛先の書けない年賀状は封筒に入れてお送りください

応募先・お問合せ

〒160-0004
東京都新宿区四谷4-28-20-205
「写真年賀状コンテスト」係
☎03-3356-3552(平日10:00~18:00)

年賀状普及協議会 検索

●写真年賀状コンテストの主催、後援、特別協力、協賛社は入賞作品を無償で使用することを有します。●年賀状の送り主や写っている人には必ず許可を得てください。●応募作品の著作権は撮影者(応募されたお客さま)に帰属します。●入賞作品は以下の目的で使用します(発表誌面への掲載、年賀状普及協議会の広報宣伝物への掲載、作品展での展示)。●入賞発表時、個人情報ふせて掲載します。●応募作品の返却はいたしませんのでご了承ください。

【主催】年賀状普及協議会 【後援】毎日新聞社 NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

【特別協力】カメラのキタムラ&スタジオマリオ

【特別協賛】富士フイルム イメージングシステムズ株式会社 日本郵便株式会社

【協賛】株式会社 岡村製作所 株式会社 フレームマン 株式会社 Tポイント・ジャパン キヤノンマーケティングジャパン株式会社

株式会社ケンコー・トキナー クラブツーリズム株式会社 スターツコーポレーション株式会社

日刊スポーツ新聞社 ハクバ写真産業株式会社 旅行読売出版社 おもいでばこby株式会社バッファロー

※順不同

PCCのプレミアム会員になると 著名写真家の撮影テクニックも学べる 『フォトコンライフ』を年4回お届け

詳しい会員申し込みはP46へ

『フォトコンライフ』
付録DVDを覗き見

冬の表情を引き立てる GOTO流フレーミングの妙技

雪が残る鳥海山麓で
冬のいろんな表情を
撮り切る



水辺の撮影では、フレーミングが重要です。三脚は構図を固定するのに役立ちます

まだ雪が残る早春に、風景写真家のGOTO AKIさんが撮影に訪れたのは、鳥海山。山形県と秋田県の県境にそびえ、別名「出羽富士」の名で親しまれている山です。最初の撮影地、数河ノ池では「なんだろうコレ?」と思わせる写真」を撮るためのテクニックを伝授してくれます。「風景写真は奥行き表現方法についてよく説明されますが、ここではあえて望遠レンズでグラフィカル（平面的）な写真を撮ろうと思えます」

そのためのひと工夫とは、三脚に一脚を取りつけて重さを増やすこと。「長いレンズや重いレンズは、三脚を使ってもブレる可能性があります。そこで一脚をレンズ自体に装着して四脚

にし、安定性を高めます」。あらかじめレンズには、一脚を装着できる部品をつけているそうです。

「玉簾の滝」では水の臨場感と迫力、「丸池様」では被写体の色を引き出すフレーミング、「獅子ヶ鼻湿原」では広角・標準レンズでの撮影術を紹介しています。「定番の撮影方法にもうひとつテクニックを加えることで写真は変わります」とGOTOさん。このほかにもGOTO流テクニックを多数収録しています。詳しくはぜひDVDをご覧ください。



一脚のユニークな使い方を教えてくださいました

ただいま制作中 秦達夫さんが撮る「水辺」

来年6月に発売される『フォトコンライフ62号』では、写真家・秦達夫さんが登場予定。滝、池、コケなど、夏を涼しくする水辺の撮影テクニックを紹介してくれています。



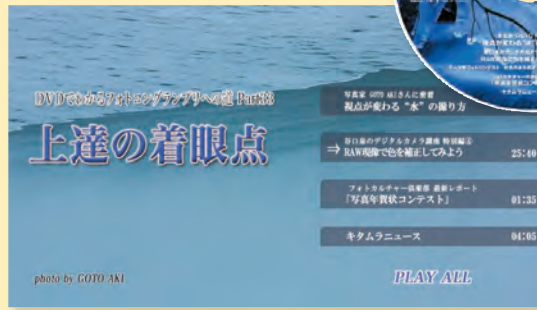
GOTO AKI(ごとう・あき)
1972年、神奈川県生まれ。



商社勤務を経て、2001年にフリーランスフォトグラファーとして活動開始。2012年に自主出版レーベルを立ち上げる。近年は水を中心とした風景写真を撮影中心に、出版活動、ライブパフォーマンス、映像インスタレーションの発表など、写真家の枠を飛び越えた活動をしている。



付属DVD冬号
「上達の着眼点」



さらに中身を覗き見!

付録DVD
も動画

写真家 GOTO AKIさんに密着
「視点が変わる
“水”の撮り方」

本編ではGOTO AKIさんに密着。普通とは違った、見る人の興味を引く写真を撮るコツを教えてくださいました



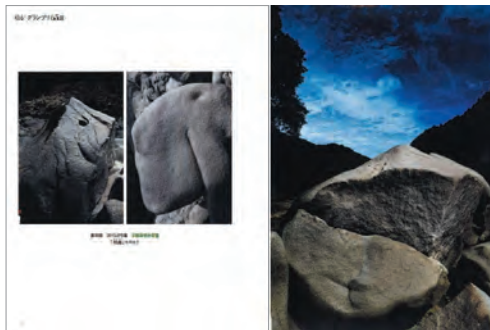
フォトカルチャー倶楽部
最新レポート
「写真年賀状コンテスト」

年賀状の準備は進んでいますか? 写真を使ってつくったあなたの年賀状。応募すれば、作品が紙面に載るかもしれません



谷口泉のデジタルカメラ講座
特別編4
「RAW現像で色を
補正してみよう」

RAW現像のいろはを学んできた「谷口泉のデジタルカメラ撮影講座」。今回は「色調整」です。撮影時には難しい色の調整をPCで操作する方法をお伝えします



特集
「Gサミット」

今回の特集は「Gサミット」。全国からグランプリ作品だけを集めた豪華な写真展です。その写真展に出品された写真を特集しています。

『フォトコンライフ』は全掲載作品を選評つきでおくる
フォトコンテスト専門マガジン。うれしいDVDつきです
全国の書店でお求めいただけます

双葉社刊 〒162-8540 東京都新宿区東五軒町3-28 TEL:03-5261-4818(営業) http://www.futabasha.co.jp

独自の被写体の選び方やフレーミング

風景部門

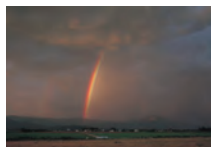
準特選



「赤い河」
須藤東一さん
(群馬県前橋市)



「別府の火祭り」
石掛勝彦さん
(大分県豊後高田市)



「夕虹」
島本佳春さん
(大阪府豊中市)



「静」

久我敏博さん(福岡県筑後市)
キヤノンEOS 5D、28-200mm、F8、1/200秒、三脚使用

特選



「山里の朝」

植田友吉さん(静岡県島田市)
ニコンD80、タムロンズーム18-270mm、F5、1/320秒

身近な人の表情をうまくとらえる

人部門

準特選



「うまい!」
清水孝さん
(北海道河東郡)



「まなざし」
坂井ツネ子さん
(三重県桑名市)



「幼なじみ」
杉岡常久さん
(広島県広島市)



「全力笑顔」

生駒圭輔さん(広島県広島市)
ニコン D7000、18-200mm

特選



「一人暮らし」

杉野満夫さん(高知県高知市)
キヤノン1DX、16-35mm

自分の新しい発見を記録に残した作品

自由部門

準特選



「かわいいバウンティ部隊」
篠崎智宏さん
(茨城県坂東市)



「現役」
酒井寛一さん
(長崎県島原市)

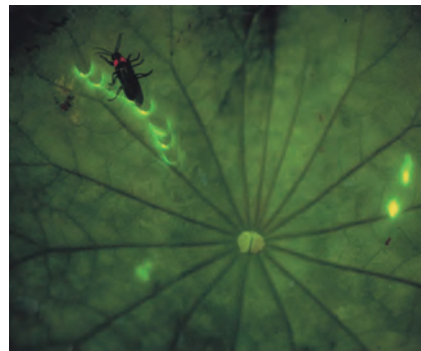


「四姉妹」
小寺澤啓司さん
(兵庫県姫路市)



「色彩美」

梅原 勇さん(京都府京都市)
ソニーα99、マクロ180mm、F3.5、1/125秒、三脚使用



「蛍光」

天津義久さん(鳥根県大田市)
キヤノンEOSV、タムロン90、F5.6、1/25秒、三脚使用

特選

春夏祭り秋冬
3/15~7/15 7/15~11/15 11/15~3/15

365日フォトコンテスト2014春夏

プリントまでが作品づくり
「見せる写真」に仕上げる

365日24時間のシャッターチャンス。
写真を作品に変えるのがフォトコンテストです。
今回の応募総数は32,360点。
今年の「秋冬」は、どんなドラマが生まれたのでしょうか。

365日フォトコンテスト 2014 秋冬
作品募集

シャッターチャンスも応募のチャンスも365日。年間を通して、応募総数約10万点となる全国最大規模の写真コンテストです。全国のカメラのキタムラ店舗で受付しています。

[応募期間]
2014年11月15日(土)から
2015年3月15日(日)まで
[応募方法]
カメラのキタムラ店頭で受付
[募集コース]
腕自慢コース、腕だめしコース、
スマホコース
[問合せ先]
カメラのキタムラ お客様なんでも相談室
TEL.050-3116-8888

撮影者の視点が光る写真

人部門

グランプリ
「婆ちゃん的笑顔」

北川隆司さん(岡山県総社市)



キヤノン EOS 5D Mark II、24-70mm、F8

見るものの想像をかき立てる

飾り気のないシチュエーションの中、自然な表情で笑う姿を素直にとらえたところが好印象です。良い表情を引き出したのは、やはり撮影者のセンスや技術、心構えがしっかりしているからこそではないでしょうか。背景がよい具合にダークトーンに落ちてくれて、被写体が手前にとくと浮き上がるような色の階調を得られたと思います。写真の原点や基本を守り、作為なく撮っている魅力が作品からあふれ出ています。また、プリントも大変きれいです。

審査員：丹地敏明氏
出版社の写真部勤務を経て1963年フリーランスとなる。風景写真を中心に、民家、伝統工芸などへの関心も高く、撮影対象は多岐にわたる。

風景部門

グランプリ
「雷光迫る」

伊藤憲男さん(愛知県丹羽郡)



ニコンD800、16-35mm、F16、三脚使用

自由部門

グランプリ
「ライフライン」

野本篤史さん(愛知県刈谷市)



キヤノンEOS 60D、EF-S55-250mm f4-5.6 IS II、F6.3、1/400秒

作為なく撮る魅力

日常の中で皆が見過ごしている情景を、美しい色と構図でとらえた素晴らしい作品です。「ライフライン」というタイトルもいいですね。背景の美しい色が、シルエットになっている高圧線の模様をシンボリックに浮き立たせています。「これから夜になってライフラインのおかげで灯りがともる」というドラマチックな要素まで加えている。見る者の想像をかき立ててくれる、とても新鮮で楽しい作品です。

審査員：織作峰子氏
写真家・大竹省二と出会い、1982年大竹省二写真スタジオに入る。その後、1987年に独立。女性の優しい視線で世界各国の美しい風景や人物の瞬間を撮り続けている。写真展を多数開催する傍ら、テレビや講演と、幅広く活躍中。

写真から愛情が伝わってくる

子ども&赤ちゃん部門



三嶋 光さん
(山口県下関市) 「ぼくは水あそび」
キヤノンEOS 70D、55-250mm、F5、1/400秒

背景のシンプルさが表情を引き立てる

この作品は速いシャッタースピードを切ることで、弾ける水の様子やキュッと目を閉じた一瞬の表情のリアリティを実にうまくとらえています。背景の人物も、足だけで田植えの雰囲気を出していて、このシンプルさが、子どもの表情を引き立てています。

審査員：沼田早苗氏

大竹省二氏に從事。1978年からフリーランスとして活躍。「財界」「ヨミウリウィークリー」の表紙撮影、商業写真、取材撮影などを手がける。

特選



「デッドボール!!」
佐々木 隆さん
(秋田県横手市)
ニコン D2Hs、
300mm f/4D、F4、
1/2000秒、三脚使用



「開ければ食べていいよ」
伊賀剛志さん
(香川県綾歌郡)
ニコンD3100、
18-55mm、F4.5、
1/50秒

準特選



「湯浴び」
遠藤愛さん
(福島県喜多方市)

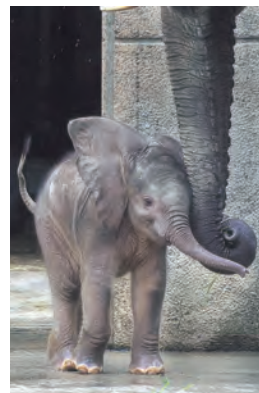


「捕まえられた喜び」
江川多喜さん
(栃木県宇都宮市)



「ゆめちゃんのお夏」
市川節子さん
(神奈川県秦野市)

ペット&動物部門



グランプリ
「親子愛」
高石勝良さん
(愛知県松山市)

ニコンD3、シグマ、
F7.1、1/400秒、
三脚使用

技術的な裏付けがあるから美しい

子象が親の鼻に体を寄せて甘えています。画面処理がうまい、ピントもいい、技術的なしっかりした裏付けがあるから画面も美しい。ほれほれします。だいたい粘って構想を練って撮られた作品なのではないでしょうか。パーフェクトです。

審査員：増田勝正氏

1945年東京都出身。犬、猫、ペット専門動物カメラマンとして30年以上従事している。

特選



「チュッ!」
上野目綾乃さん
(千葉県佐倉市)
ニコンD90、AF-S
70-200mm f2.8G、
F2.8、1/1600秒



「世界で一番好き♪」
松村尚子さん
(神奈川県横浜市)
キヤノン EOS 6D、
EF50mm F1.8 II、
F1.8、1/80秒

準特選



「仲良しこよし!」
後藤恵梨香さん
(岐阜県中津川市)



「仲良しのお友達」
齋藤百合さん
(香川県観音寺市)



「エイリアンGetたぜ!」
安達さあきさん
(福岡県糸島市)

自然部門



グランプリ
「帰省」
石橋英治さん
(広島県広島市)

ニコン D7000、
50mm f1.4 G、
F3.2、1/1250秒

タイトルでふれあいが感じられる

ツバメがドアから入ってくるのを見事なカメラワークでとらえています。明るい標準レンズを使って背景を気持ちよくぼかした作品づくりがとても新鮮です。「帰省」というタイトルから、ツバメと作者とのふれ合いが感じられる作品です。

審査員：海野和男氏

1947年、東京生まれ。昆虫を中心とする自然写真家。主な著作に「蝶の飛ぶ風景(平凡社)」「大昆虫記(テータハウス)」などがある。日本自然科学写真協会会長、日本昆虫協合理事、日本写真家協会などの会員。

特選



「ゆきんこ」
武田大輔さん
(神奈川県川崎市)
F8.0、1/40秒

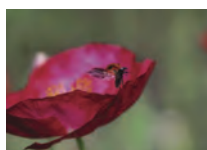


「お腹すいたよ。食事まだ…」
金子敏夫さん
(大阪府泉南郡)
COOL PIX Pho、
F5.9、1/100秒

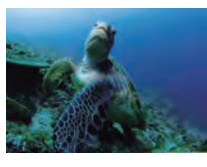
準特選



「食事中」
小島文子さん
(愛知県名古屋市中区)



「飛翔」
藤井和子さん
(鳥根県大田市)



「んあっっ」
西村拓真さん
(福岡県福岡市)

心のおもむくままに一瞬を撮った作品

自由部門



グランプリ
「夕照」
永山直樹さん
(沖縄県那覇市)

ニコン D7000、Tokina AT-X 116PRO DX (AF11-16mm f/2.8)、F/9、1/8000秒

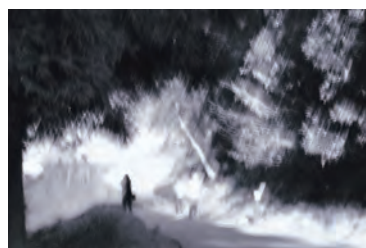
光で見せる作品

“光で見せる作品”というのが第一印象です。逆光の中で水しぶきがキラキラと舞い、星のようにも見えます。日常のはずなのに、どこか不思議な場所を見るような。全体を見た時、心揺れる感じの、ドキッとする作品に仕上がっています。見れば見るほど引きこまれ、面白く感じる作品です。

審査員：川合麻紀氏

横浜生まれ。彩り写真家。独特の色表現と爽やかでやわらかい描写を得意とし、「The colors of nature」をテーマに自然や動物の撮影取材を行っている。日本写真家協会会員。

特選



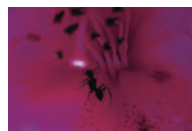
「おとぎの森」
岩下香織さん
(奈良県橿原市)

ニコン D3100、35mm F1.8、
F2.2、1/4秒



「輝く世界へ」
吉田 美律子さん
(大阪府池田市)

準特選



「魅惑の光」
八木橋 誠さん
(埼玉県さいたま市)



「SLOW」
井上貴大さん
(鳥根県松江市)



「沖縄のランチ」
高江洲 義智さん
(沖縄県那覇市)

腕だめしコース

旅部門



グランプリ
「ガリバー登場!」

汐中俊郁さん
(広島県三原市)

ペンタックス K-5 II、
シグマ8-16mm F4.5-5.6DC HSM、
F/8.0、1/160秒

物語性のある作品

狙いも場所も、アングルやタイトルにも工夫がこらされていて、とても個性的な作品です。灯台をまたいだ三角形の構図が面白く、子どもの表情や上からの視線が、「本当に巨人になったらこんな視線なのかな」と思わせます。とてもたくましくてカッコいい、そして物語性のある作品です。

審査員：杉本恭子氏

東京都出身。東京を中心に写真教室や撮影会を実施し写真の楽しさを伝えていく。日本写真家協会会員、日本写真協会会員、日本写真療法協会理事。

特選



「旅のはじまり」

小具理恵子さん
(北海道札幌市)

ニコン D7000、シグマ24mmF1.8、
F3.2、1/40秒



「夕暮れの砂像
を行き交う」

松木和子さん
(鹿児島県鹿児島市)

ペンタックス K-5 II、
DA18-135mm F3.5-5.6EP AL [IF] DC、
F7.1、1/2500秒

準特選



「じいじと遠征の1祝い」
三代彩楓さん(福島県福島市)



「夏日記」
青木忠平さん
(静岡県焼津市)



「青春ジャンプ!」
土肥佑介さん
(埼玉県さいたま市)

スマホコース

グランプリ
「2歳のお誕生日、おめでとう！」



木村真光さん
(東京都足立区)
iPhone5

プリントで成立する作品

プリントして初めて成立する作品です。子どもは親が撮った自分の写真を見て、長年愛情深く見守られてきたことを知ることができるのです。皆さんも、写真をプリントという形にして外に出して、人の目にどんどん触れさせてあげてほしいと思います。それを表している最適、最高の作品。とてもいいお手本だと思います。

審査員：奈良 巧氏
1958年秋田県生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、小学館勤務。女性セブン、GORO、TOUCH、SAP10、週刊ポスト、DIME、サライなどを経て50歳で早期退社。編集部時代に篠山紀信氏、竹内敏信氏、田沼武能氏、石川梵氏、赤城耕一氏などを担当。現在は雑誌記者、カメラマン、編集者。季刊『フォトコンライフ』に「奈良巧カメラ」連載中。

特選

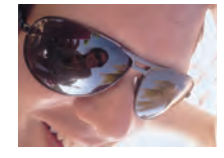


「ママ、本当にだいじょうぶ?!」
高橋京子さん(宮城県大崎郡)
iPhone5



「夕暮れ近し」
中川享子さん(愛知県刈谷市)
iPhone4s

準特選



「今もこの先も」
中島 愛さん
(群馬県北群馬郡)
ソニー SO-04E



「立った!!」 渋谷裕加さん
(神奈川県藤沢市)
iPhone5



「たーっち!!」
山田裕子さん
(広島県広島市)
iPhone4s

よくここにカメラがあったと思わせるスマホ写真

入選



被写体は四季折々で巡り会う

美しい自然との繋がりを 感じる写真展

イルミネーションが輝く街中、寒さが肌に染みる季節です。フォトギャラリーキタムラ東京・新宿で、冬に開催される予定の3つの写真展をピックアップしました。



「キヤノンフォトクラブ 東京第5クラブ展」

2014年12月11日(木)～12月17日(水)

私たちの写真展は四季折々で巡り会う美しい自然を主な被写体としています。三輪薫先生のご指導のもと、従来の写真表現の枠を超えた作品づくりに積極的に取り組んできました。表現力豊かな写真展になったと自負しています。ご覧いただき、ご講評いただけると嬉しく思います。

「フォト3Sクラブ写真展」

2015年1月22日(木)～1月28日(水)

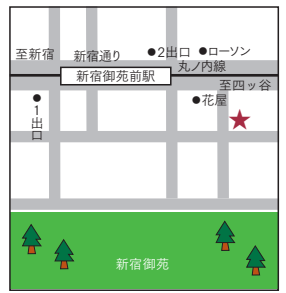
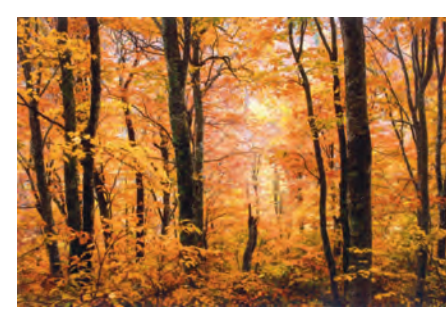
平成12年に発足した、本クラブも今年で15周年を迎えました。門井先生のご指導をいただいでから早くも3回目の写真展となります。今まで実施された撮影会の作品も含め、バラエティのある出展になったと思います。楽しくご覧いただければ幸いです。



「広映会写真展」

2015年2月26日(木)～3月4日(水)

原棋春夫先生のご指導の下、気心の知れた仲間と例会、撮影会を通し、いかに楽しく写真づくりをしていか一緒に悩み語ってきました。今回の写真展で、私たちの作品から自然の繋がりを感じていただければ幸いです。みなさまのご来場、心よりお待ちしております。



フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿

東京都新宿区新宿1-2-6 御苑花忠ビル1F
☎03-3341-7577 http://kitamura.jp/photogallery/
10:00-18:00(土曜日11:00-17:00)
※写真展最終日は15:00まで 定休日/日・祝祭日



フォトブックサービス中
フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿では、ギャラリーをご利用のグループに、展示した写真や記念写真をまとめたフォトブックを一冊プレゼントしています。

フォトギャラリーキタムラ 東京・新宿の 今後の予定																																																														
3/5	3/11	3/18	3/25	4/1	4/8	4/15	4/22	4/29	5/6	5/13	5/20	5/27	6/3	6/10	6/17	6/24	7/1	7/8	7/15	7/22	7/29	8/5	8/12	8/19	8/26	9/2	9/9	9/16	9/23	9/30	10/7	10/14	10/21	10/28	11/4	11/11	11/18	11/25	12/2	12/9	12/16	12/23	12/30																			
花フォトクラブ	和み写真展	三菱商事写真同好会	COMO 10周年写真展	高志写真展	山口高志写真展	10周年記念企画展	フォト3Sクラブ写真展	キタムラ企画展	日本の祭り	第9回キタムラ公募展	第5回キタムラ公募展	「ママに特別な満面の笑み」	松浦奈緒美さん	長崎県長崎市	「立川談志」	杉原まゆみさん	宮城県名取市	「生え変わり」	兵永純一さん	静岡県浜松市	「松島へよこごと」	及川結美さん	宮城県宮城郡	「一生の旅に出る」	小松絵理さん	高知県土佐市	「絆」	松本玲子さん	神奈川県藤沢市	「虹をつかみに」	神谷功一さん	埼玉県三郷市	「笑顔の花が咲く」	石関妃佐子さん	東京都福生市	「ボクはカエル、僕は帰る。」	大塚慎吾さん	石川県加賀市	「ボク立ち向かう。」	黒田ちひろさん	兵庫県神戸市	「どすこい」	大井幸恵さん	滋賀県東近江市	「父ちゃん、見てー!!」	古谷和之さん	北海道函館市	「何が見えるかな?」	新村敦美さん	静岡県焼津市	「そこはスポンジ」	松本奈津美さん	山口県光市	「ベンギン」	井上真一さん	千葉県柏市	「ふたご地蔵」	米澤夏子さん	神奈川県横浜	「さびんであつたかいニヤ」	篠崎幸夫さん	栃木県栃木市

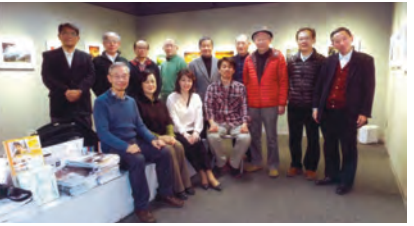
Thanks for Coming 移りゆく一瞬を記録する

四季の移ろいを楽しむ



第1回 フォトクラブ写真展「瞬光明彩」
2014年3月13日(木)～3月19日(水)
2010年に創立した「フォトクラブ瞬彩」が、初写真展を開催。私たちは写真愛好家を中心に結成した会で、秦達夫先生の指導のもとで、写真技術の向上を図ってきました。四季の自然を楽しめる写真展となりました。

テーマは「私のお気に入り」



柿の種写真展「私のお気に入り」
2014年3月20日(木)～3月26日(水)
「柿の種」は柿本完二先生にご指導いただいている写真同好会です。今回、第1回目の写真展を開催。テーマを限定せず、「私のお気に入り」を展示しました。ご来場者の方にも楽しんでいただけたと思います。

個性溢れる風景や花



風花の会写真展「それぞれの出会い」
2014年3月27日(木)～4月2日(水)
小松毅史先生主催の「風花の会」より、創作講座で指導を受けている女性7人の作品展。風景や花などをテーマに、ひとり5点の作品を展示しました。それぞれの個性溢れる写真がそろいました。

おかげさまで7年目

掘り出しものどっさりの
PCC賛助企業・団体のお得ニュース

PCC
賛助企業・団体の

旬情報発信所

いつもありがとうございます
賛助企業・団体
のみなさま

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部は
たくさんの賛助企業・団体のご支援を受けて
写真文化の普及に寄与しています
(五十音順・2014年11月1日現在)

特別賛助企業

カメラのキタムラ&スタジオマリオ

賛助企業

- 株式会社 DNPフオルシオ
- 株式会社 Tポイント・ジャパン
- 株式会社 浅沼商会
- 株式会社 アビバ
- 株式会社 アマナ
- 株式会社 アルファパーチェス
- 株式会社 市川ソフトラボラトリー
- 株式会社 インプレスジャパン
- 株式会社 岡村製作所
- 株式会社 学研パブリッシング「CAPA」
- 株式会社 ケンコー・トキナー
- 株式会社 サティスファクトリーインターナショナル
- 株式会社 シングマ
- 株式会社 シャレー志賀
- 株式会社 新東通信
- 株式会社 スーパーホテル
- 株式会社 タムロン
- 株式会社 ニコンイメージングジャパン
- 株式会社 ニッポン放送
- 株式会社 日本カメラ社
- 株式会社 日本写真企画「フォトン」

- 株式会社 日本旅行
- 株式会社 パツファロー
- 株式会社 ファースト
- 株式会社 ファミリーマート
- 株式会社 フューチャー・デザイン・ラボ
- 株式会社 フランチャイズアドバンテージ
- 株式会社 フレームマン
- 株式会社 プレジデント社
- 株式会社 ホリプロ
- 株式会社 マイナビサポート
- 株式会社 旅行読売出版社
- Datacolor社
- オリンパスイメージング株式会社
- 加賀ハイテック株式会社
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- クラブツーリズム株式会社
- コクヨファニチャー株式会社
- 小松印刷株式会社
- スターツコーポレートサービス株式会社
- スリープログループ株式会社
- セコム株式会社
- 総合警備保障株式会社
- ソニーマーケティング株式会社
- 千葉テレビ放送株式会社
- トリー・ハン株式会社

- 日刊スポーツ新聞社
- 日経ナショナル ジオグラフィック社
- ニッシンジャパン株式会社
- 日本テレネット株式会社
- ハクバ写真産業株式会社
- パナソニック コンシューマー
マーケティング株式会社
- 富士フイルム イメージングシステムズ株式会社
- ベルボン株式会社
- マイクロソフト株式会社
- マンフロット株式会社
- リコーイメージング株式会社

賛助団体

- 秋山庄太郎写真美術館
- NPO法人 日本上流文化圏研究所
- 一般社団法人 TOKYO INSTITUTE OF PHOTOGRAPHY
- 一般財団法人 休暇村協会
- 一般財団法人 ネイチャーズ
- 一般財団法人 ベストフォトグラフィージャパン
- 一般財団法人 年金受給者等健診事業支援協会

協力団体

- 公益財団法人 国際文化レレッジ
- 公益社団法人 日本広告写真家協会
- 公益社団法人 日本写真家協会
- 公益社団法人 日本写真協会
- 公益財団法人 日本野鳥の会
- 一般社団法人 日本写真文化協会
- 日本旅行写真家協会

カメラ

重厚感と高級感溢れる グラファイトシルバーモデル登場!

X-T1グラファイトシルバー



より高級に見えるシルバーが
誕生しました



世界最大のファインダー倍率。世界最短の表示タイムラグ0.005秒を実現したX-T1モデルに新色登場!ボディの質感に徹底的にこだわり、多層塗装を施しました。1コート目は、トップカバーにマットブラックの下地塗装。2コート目は、グラファイトシルバー塗装。3コート目は、クリア塗装を施し、ツヤ感のある外観に。これにより重厚感と高級感に溢れる新しいX-T1グラファイトシルバーモデルが誕生しました。

富士フイルム株式会社
FinePixサポートセンター
050-3786-1060

ボディの色が変われば、
撮影に臨む
心境も
変わります

浜本 運さん

製品情報

初心者の方でも安心して使える 簡単RAW現像ソフト

SILKYPIX Developer Studio Pro6

シルキーピックス デベロッパースタジオ プロシックス



多彩な画像表現を楽しめます
パッケージ版:希望小売価格
34,020円(税込)

撮影した後の
加工の楽しみも
味わって
みませんか



大塚真一さん

SILKYPIXは、日本製のRAW現像ソフトで独自開発の現像エンジンによって正確な色再現、高階調、高解像度、高ダイナミックレンジ、低ノイズを実現しています。また、JPEGやTIFF形式のファイルでも高画質な補正が実現可能。汎用RAW現像ソフトとして450種類以上のデジタルカメラのRAWデータにも対応しています。下記Webサイトに全ての機能が試用できる”体験版”をご用意していますので是非ともお試しください。

http://www.isl.co.jp/SILKYPIX/japanese/download/
株式会社市川ソフトラボラトリー
OS事業ユニット
043-296-8075 http://silkypix.com

冬に撮影を楽しむとっておきネタ

RAW現像時、ホワイトバランスの色温度を下げることで、写真全体に青味加わり冬の寒さをより強調することができます。RAW現像ソフトを使ってモニターを見ながら、よりイメージにあった作品に仕上げてください。

今日も楽しく写真の稽古

あなたの地域にもあります。おおすすめの写真展・写真教室。
少し遠出してイベントに越境参加しませんか

東北

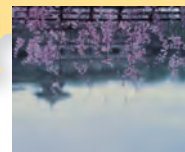
3つの写真展が、土門拳記念館で同時に開催

写真展

「風景四季」、 「文楽」、「東大寺お水取り」

【期間】2015年1月7日(水)~ 9:00~17:00
【休館日】月曜日(祝日の場合は、翌日休館)
【場所】土門拳記念館

〒998-0055 山形県酒田市飯森山2-13
【料金】一般 430円(370円)、高大 210円(160円)、小中 100円(80円)
※()内の料金は20名様以上の団体料金です。また、土日は小中学生が無料となります
【お問い合わせ】 ☎ 0234-31-0028



「塔影
京都平安神宮」

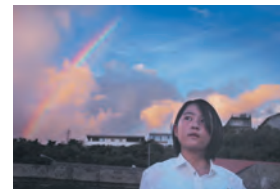
北海道

「若き才能」の発掘と育成のためのコンテスト・写真展

第15回上野彦馬賞 九州産業大学 フォトコンテスト受賞作品展

【期間】2015年1月7日(水)~28日(水)
10:00~17:30(最終日15:00まで)
【場所】東川町文化ギャラリー

〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1-19-8
【料金】町民100円、町外200円(中学生以下無料)
【お問い合わせ】 ☎ 0166-82-4700



上野彦馬賞ジュニア大賞
「雨上がり」島袋亜弥香さん

甲信越・北陸

自由部門とネイチャー部門、魂の受賞作品

第9回フジカラー フォトグランプリ 写真展

【期間】2015年2月28日(土)~3月4日(水)
9:30~18:00 (最終日16:30まで)

【場所】新潟市民芸術文化会館
〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町3-2
【料金】無料
【お問い合わせ】 ☎ 025-224-5622



「ライトアップ」
茂野孝志さん

中部・東海

小島一郎(1924-64)の
没後50年となる展覧会

小島一郎 北へ、北から

【期間】2014年12月25日(木)まで 10:00~16:30(入館は16:00まで)
【休館日】水曜日(12月24日は開館)
【場所】IZU PHOTO MUSEUM
〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘(スルガ平)347-1
【料金】大人800円、高校・大学生400円、中学生以下無料
【お問い合わせ】 ☎ 055-989-8787



「つがる市木造 1958」 ©Hiroko Kojima

関西

11人の高校生がとらえた「陸前高田の今」 フォトジャーナリスト 安田 菜津紀と行く東北スタディツアー 写真展 『高校生の見た陸前高田』

【期間】2015年1月5日(月)~1月15日(木)
10:00~18:00(最終日15:00まで)
【場所】オリンパスプラザ 大阪
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-6-1 MID西本町ビル1F
【料金】無料
【お問い合わせ】 ☎ 03-3292-1934(オリンパスギャラリー事務局)



中国・四国

意欲的で創意工夫あふれる写真の数々

第70回朝日写真展

【期間】2015年1月20日(火)~1月25日(日)
9:00~17:00(最終日 16:00まで)
【場所】岡山県天神山文化プラザ 第4展示室
〒700-0814 岡山県岡山市北区天神町8-54
【料金】無料
【お問い合わせ】 ☎ 086-226-5005



「冬支度」辻 博明さん

九州・沖縄

南九州最大の秋祭りをテーマに、活気溢れる作品群

第63回 おはら祭 写真コンテスト 入賞作品展

【期間】2015年1月8日(木)~23日(金)
【場所】鹿児島市役所 東別館1階ロビー
〒892-8677 鹿児島市山下町11-1
【料金】無料
【お問い合わせ】 ☎ 099-216-1327
(おはら祭振興会事務局 ※鹿児島市観光振興課内)



「夜舞彩」北山 毅さん

撮ったことのない写真に 出会う

スポーツ写真家・水谷章人直伝撮影会
雪山&スポーツはこう撮る

スキー教室の講師が、この撮影会のために滑ります。スポーツ写真は、ピントが合わなかったり、シャッターのタイミングがずれたり、撮影が難しい。そこで50年以上のキャリアを持つスポーツ写真の第一人者、水谷章人氏にそのコツを学びます。奇跡の1枚をぜひ。



- 会期: 2015年3月2日(月)～3日(火) ※現地集合・現地解散
- 主催・会場: シャレー志賀 長野県下高井郡山ノ内町志賀高原一の湯
- 料金: 29,000円(1泊2食つき)
- 定員: 13名(最少催行6名)
- 締切: 2015年2月20日(金)

感動的な
一瞬を一緒に
残して
みませんか

今年、好評だった撮影会の第2弾を来年も開催します。スキーはブルーコーゲン程度滑ればOK。ぜひご参加ください。



シャレー志賀
0269-34-2235
http://www.shigakogen.jp/chalet/ 水谷章人先生

秋山庄太郎の ラスト花作品、初公開

花舞台—秋山庄太郎と
仲間たちの新宿御苑

秋山庄太郎 お気に入りの撮影地のひとつ新宿御苑。「秋山庄太郎写真芸術協会」会員の花や風景作品をはじめ、故・秋山が他界数日前にとらえた新宿御苑作品も初公開します。



撮影:秋山庄太郎「梅」(新宿御苑にて)

- 会期: 2015年1月14日(水)～1月18日(日)
- 会場: 新宿御苑インフォメーションセンター・1F アートギャラリー 東京都新宿区内藤町11番地(新宿御苑・新宿門側)
- 開場時間: 9:00～16:30(最終日は15:00まで)
- 入館料: 無料
- 主催: 秋山庄太郎写真芸術協会 (協力: 秋山庄太郎写真芸術館)

原則月1回程度のペースで、秋山庄太郎がよく撮影に訪れていた新宿御苑。そこで一緒に撮影する企画を開催しています。新年は「新春 撮り初め」と題して1月4日(日)開催を予定。詳細は、秋山庄太郎写真芸術館ホームページ(http://akiyama-shotaro.com/)をご覧ください。

秋山庄太郎写真芸術協会事務局
03-3405-8578

4K動画撮影可能 光学16倍ズーム

レンズ一体型デジタルカメラ
『DMC-FZ1000』



4K画像の画質の違いを
体感してみてください

4K動画撮影が可能な、大型1.0型センサーと光学ズーム16倍(超IAズームで32倍)とLEICA DC VARIO-ELMARITレンズを搭載したレンズ一体型デジタルカメラ。Wi-Fi搭載でスマホとの連携も可能! 今話題の「4K PHOTO」機能が楽しめ、4K動画から切り出した画像是800万画素、1秒間に30枚の画像を撮ることができ、今まで体験したことのない瞬間が楽しめるのでこどもの運動会やスポーツ撮影に最適です。

パナソニック株式会社 Lumix相談室
0120-878-638

機材を複数方向から取り出せる 機動性、快適性、効率性を満たすバックパック

Loweproプロタクティック450AW/350AW



左がプロタクティック350AW
右がプロタクティック450AW
2014年10月2日発売

天面、両側面、背面の4方向から機材にアクセス可能。すばやく機材を取り出せるので、撮影の瞬間を逃しません。スリッロックループを備えているので、対応する差込タブ付きのポーチやケースを取り付け可能。あらかじめ飲料ボトルポーチ、アクセサリケース、三脚カップと固定ストラップ2本が付属しています。背中は通気を確保するアクティブゾーンシステムで快適に持ち運べます。

両手が空く
バックパックは
撮影の強い
味方です



伊藤 智さん

冬に撮影を楽しむとっておきネタ

冬の撮影で手袋をしたままだとファスナーの引手がつかみにくいことがありますよね。同シリーズは、手袋をしたままだでもバッグが開けやすいように、リング付きのファスナー引手を採用しています。

ハクバ写真産業株式会社
受注センター
0568-85-0898
http://www.hakubaphoto.co.jp

私の好きな鉄道風景ベストショット

「第7回 タムロン 鉄道風景コンテスト」結果発表

第7回を数える「タムロン 鉄道風景コンテスト 私の好きな鉄道風景ベストショット」の審査結果が発表されました。ご応募総数はちょうど7,000点。一般の部の大賞は、福島県会津若松市の樋口精一様による作品「カラフルシャワー」に決定。審査員の広田尚敬氏には「非常に幻想的な作品」と評価されました。なお、同コンテストは2014年6月1日～9月5日まで開催され、鉄道風景写真、鉄道のスナップ写真など、鉄道とその周辺を入れ込んだ写真が数多く集まりました。



株式会社スリティ内「タムロン 鉄道風景コンテスト」事務局
03-5202-2580

日本全国すべての “写真”のためのフォトコンテスト

「第61回全国展フォトコンテスト」
作品募集

日本中の写真自慢集まれ! 昭和62年から始まったこのコンテストは今回で61回目。趣旨に共感された多くの写真愛好家の皆さんがご応募されています。内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞、下岡運杖賞、奥田昇きもの写真大賞など多数あり。みなさまのご応募お待ちしております。

- 募集期間: 2015年1月5日(月)～2月13日(金)
- 応募料金: 単写真1,000円
組写真2,000円
- 入選入賞発表展: 東京都美術館ほか全国4か所で開催

複数の
写真で伝える
組写真部門も
あります



岩田泰子さん(事務局)

一般社団法人日本写真文化協会 事務局
03-3351-2463
http://www.sha-bunkyo.or.jp

写真を撮る楽しみと飾る喜び

「写真の日」記念写真展2015 作品募集

「写真の日」記念写真展では、撮影技術の優劣や被写体の珍奇さを競うのではなく、写す人が何に感動し、何を人に伝えようとしてシャッターを切ったのかを求めています。写真を撮る楽しみ、写真を飾る喜び、そして写真を軸に家族や友達と語り合う「時」と「場」を広げていきましょう。

- 応募資格: プロ・アマ・年齢・性別・国籍問わず日本在住の方
- 選考委員: 佐藤仁重、秦 達夫、(公社)日本写真協会
- 応募受付: 2015年1月23日(金)～2月24日(火)まで



公益社団法人 日本写真協会
東京写真月間2015実行委員会
03-5276-3585 http://www.psj.or.jp

冬に撮影を楽しむとっておきネタ

冬の撮影には、靴用簡易滑り止め(スノーシューアイスバット)が重宝しますよ。7本のスパイクピンが氷をスパイクするので、凍っている路面でも安心して歩行できます。

歴史あるコンテストに 応募しませんか?

「第40回2015JPS展」作品募集

JPS展は写真文化の発展に寄与し、多くのプロ写真家を輩出してきた歴史ある公募展です。写真のテーマは自由。応募要項(振込用紙付き)をご希望の方は、FAX、メール、はがきでお申し込みください。ホームページからダウンロードすることもできます。皆さまからのご応募お待ちしております。

受付期間: 12月15日(月)～2015年1月20日(火)



写真展事業担当理事
熊谷 正さん

あなたの
作品が歴史に
残るかも
しれません

公益社団法人
日本写真家協会
第40回2015JPS展
03-3265-7453
http://www.jps.gr.jp

冬に撮影を楽しむとっておきネタ

寒い野外での撮影のあと室内に入るときは、カメラボディの内部に付着する結露に気をつけなければなりません。防寒具で包むなどして、徐々に慣らす必要があります。

驚愕の解像力と豊かな階調 真の高画質をご体験下さい

PENTAX 645Z



PENTAX 645Z

645Zが搭載する43.8×32.8mmの大型CMOSイメージセンサーは35mm判フルサイズの約1.7倍という大きさで、シーンをより鮮鋭に空気感ごと切り取ります。

被写界深度が浅いため、ボケコントロールも自在で、より幅広い撮影者の意図を作品に反映することができます。

画像処理エンジンの徹底したノイズ処理が可能にした最高ISO感度204800の超高感度により、撮影シチュエーションの幅をより広げました。

リコーイメージング株式会社
お客様相談センター
0570-001313

冬に撮影を楽しむとっておきネタ

この「645Z」は-10℃の温度環境下で撮影が可能ですので、寒い冬の風景撮影でも撮影環境の幅が広がります。また、防滴・防塵のレンズを装着すれば降雪環境下でも撮影が可能。極寒の荘厳な空気感を表現するなら、このカメラで決まりです。

自然な風合いのキャンバス生地を使用 耐久性に優れた収納力の高いカメラバッグ

ETSHAIM(エスハイム) canvasシリーズ

丈夫なキャンバス生地を使用した、自然な風合いを持つETSHAIM(エスハイム) canvasシリーズに新シリーズが登場です。今までのシンプルなVシリーズに加えて、収納ポケットを多数配置したLシリーズ、三脚もサイドポケットに収納できる大容量なAシリーズの2シリーズを新発売します。初心者から上級者まで、幅広い層でご使用いただける機能的なカメラバッグです。



Vシリーズ(V250/V300)発売中
Lシリーズ(L320)11月下旬発売予定
Aシリーズ(A450)11月下旬発売予定

株式会社浅沼商会 商品お問い合わせ窓口
0120-665-993
http://www.asanumashoukai.co.jp/





PCC会員だけのお得なクーポン
手に入れるチャンスは
年4回

PCC会員だけに配られる「カメラのキタムラ」のお得なクーポン。あなたは知っていましたか？ PCCに入会すれば、ほしかったあの機材が、格段に安く手に入れられるかもしれません。

クーポンが届いたら「カメラのキタムラ」店頭で持っていきだけ!

アルミ中型三脚 king ●FOTOPRO アルミ5段三脚 X4i-E ブラック

2見本

14,800円(税込)から
12,800円(税込)

期間限定 2014年7/1~8/31まで

PCC会員になると、「フォトライフ四季」等と一緒に、自宅にクーポンが届きます。あとはクーポンを「カメラのキタムラ」店頭で持っていきだけ。PCC会員だけの特別価格で機材が手に入ります。特別価格はクーポンだけじゃありません。ホテルの宿泊費やスタジオの撮影代なども安くなるんです(→P.47)

会員特典

PCC会員は年会費 1500円

特典
1

情報誌『フォトライフ四季』プレゼント



作品発表の場、交流の場、情報満載の「フォトライフ四季」を年4回ご自宅にお届けします

特典
2

プリント商品・フィルムの10%割引

PCC会員証のご提示でカメラのキタムラなど協力店でのプリント商品が店頭価格より10%割引になります



特典
3

賛助会員の特典利用
ご写真真館「スタジオマリオ」のお写真代10%OFF

（他の割引との併用は不可）
 スーパーホテルで
 通常宿泊費が20%OFF
 （月・金・日曜日限定・学生・60歳以上の方
 対象一部対象外施設あり）
 ※ご利用されるホテルにご確認ください

ニッポンレンタカーで
 レンタカー利用基本料が
 約5%OFF
 （一部対象外クラス・対象外地域あり）
 休暇村本館宿泊費・
 キャンプ場サイト利用料が
 10%OFF
 ALSOCK総合警備保障の
 ホームセキュリティに契約時、
 5千円もしくは1万円
 キヤッシュバック
 などなど
 ※詳しくご利用方法はPCCホームページ
 をご覧ください

**PCCプレミアム会員は
 年会費4000円**

特典
4

撮影情報誌『フォトコンライフ』年間購読

双葉社刊 本体1340円十税の季刊誌を年間4冊ご自宅にお届けします



※入会時期により、お届けする号が変わります

フォトカルチャー倶楽部とは

フォトカルチャー倶楽部(PCC)では「みんなで新しい写真体験を!」をスローガンに掲げ、会員の皆さまのご支援で、さまざまな社会貢献・文化貢献・環境保護貢献をしています。情報誌や写真教室で学び、イベントで出会い、写真展や誌面上で見せることができます。左のページのようにさまざまな特典も受けられます。プレミアム会員なら、撮影情報誌『フォトコンライフ』の年間購読がついて、とってもお得。皆さまのご入会をお待ちしております。

入会すると参加できます

- 学べる
- 出会う
- 見せる
- みんなが新しい写真体験を! 66%
- 環境貢献 10%
- 文化貢献 15%
- 社会貢献 15%

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部

会員の皆さまからいただいた会費はPCCの活動を通して左記のような目的で大切に使われています

お申し込みは

カメラのキタムラ店頭で
 *手数料不要

口座自動振替払いで
 必要書類をご請求ください
 *手数料不要
 *毎年の更新手続き不要

クレジットカード払いで
 クレジットカード払い
 *手数料不要
 *毎年の更新手続き不要

コンビニ振込で
 コンビニ振込で
 *必要書類をご請求ください
 *手数料不要

郵便局振込で
 郵便局振込で
 *必要書類をご請求ください
 *手数料不要

郵送でお届けする案内状に会員証がついています。はがしてお使いください



フォトカルチャー倶楽部へのご入会・お問い合わせ先

特定非営利活動法人
フォトカルチャー倶楽部 事務局
 〒160-0004
 東京都新宿区四谷4-28-20-205
☎03-3356-3552
 受付時間 10:00~18:00(土日祝は除く)
http://npopcc.jp
blog http://blog.canpan.info/npopcc/

フォトカルチャー倶楽部 検索

すべての一瞬が一新する。



より速く、より確実に。その進化は、最高の一瞬を捉えるために。先進機能の数々が、予測できない決定的瞬間を逃がさない。全身進化を果たしたEOS 7D Mark II。

◎高精度・ワイドエリア[オールクロス65点AF] ◎顔や色を検知して被写体を追尾する[EOS iTR AF] ◎掴んだら離さない[AIサーボAF III] ◎プロ機に迫る連写性能[約10コマ/秒の連続撮影] ◎人工光源下で起こる露出のばらつきを抑える[フリッカーレス撮影] ◎EOS初、映像エンジン[DIGIC 6]を2基搭載 ◎新開発[約2020万画素APS-CサイズCMOSセンサー] ◎薄暗いシーンもシャッターチャンスにする[常用ISO感度16000] ◎広い視界を実現する[視野率約100%光学ファインダー] ◎過酷なフィールドでの撮影を可能にする[防塵・防滴性能]

NEW EOS 7D Mark II

◎EOS 7D Mark II(G)・ボディ◎EOS 7D Mark II(G)・EF24-70L IS USM レンズキット◎EOS 7D Mark II(G)・EF-S18-135 IS STM レンズキット
*すべてオープン価格。◎EF70-200mm F2.8L IS II USMおよびバッテリーグリップ BG-E16は別売です。

EOS 7D Mark II スペシャルサイト
canon.jp/7dmk2

キヤノンお客様相談センター/デジタルカメラ
☎050-555-90002

キヤノンマーケティングジャパン株式会社



EOSは2014年2月5日に累計生産台数7,000万台、EFレンズは2014年4月22日に累計生産本数1億本を達成しました。

[受付時間]平日 9:00~20:00 土・日・祝日 10:00~17:00(1/1~3は休業させていただきます) ※2015年1月より、受付時間が変更になります。平日・土・日・祝日 9:00~18:00(1/1~3は休業させていただきます) ※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は043-211-9556をご利用ください。※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



8/22 日本の祭りコンテスト2013入賞作品展で
伝統と格式ある大祭から、地元の子も祭りまでをテーマにした写真展。その審査をつとめた芳賀日向さん(左)とPCC 坂井田(右)



10/20 みどり東京フォトコンテスト最終審査会で
「東京都のみどりや自然」がテーマ。前列左がPCC顧問 田沼武能、右が日本旅行写真家協会会長 山口勝廣さん



10/24 日本野鳥の会創立80周年記念写真展で
1775点もの公募があり大成功を納めた同展。厳選の入賞作品に胸を張る「日本野鳥の会」の皆さま(左側4名)



10/24 松本徳彦写真展「迷宮都市・ヴェネツィア」で
光と色が戯れる水の都・ヴェネツィアの写真展。左から2番目が写真家 松本徳彦さん。PCC 野田、小林、板見

この秋、こんな方々と PCC多事多忙録



10/25 第8回 秋山庄太郎記念 米沢市写真文化賞の表彰式で
日本を代表する写真家、故・秋山庄太郎氏の功績を称えたフォトコンテスト。多くの抒情溢れる作品が集まった。写真は受賞者の方々とPCC 高橋(後列左から2人目)



10/28 日本野鳥の会創立80周年記念「法人特別会員感謝の集い」で
これまで野鳥の保護を通じて、自然環境保全を目指してきた同会。写真左はPCC 若林、右は日本野鳥の会会長 柳生博さん



10/30 PCC事務局で「写真年賀状コンテスト」の打ち合わせ
年賀状普及協議会会長・PCC理事長 松尾(右奥)、手前はPCC 若林。左手前は毎日新聞社 番場誠さん、左奥が前川進さん

Facebookを易しく学べるネット講座

全国で好評発売中の「大きな字でわかりやすいFacebook入門(技術評論社)」。同本をテキストとして、日本一カンタンでわかりやすいFacebookの始め方と楽しみ方を学べるインターネット講座がスタートしました(<http://digi-eschool.com/>)。PCCのFacebookグループに登録したいか始めるのに躊躇している方は、ぜひ一度のそいでみて下さい。ご登録済みの方も、Facebookの楽しみ方がぐっと広がりますよ。

PROFILE

松延 健児(まつのけんじ)
シニアのフェイスブック伝道師。著書「大きな字でわかりやすいFacebook入門」。現在、(株)エクサネット代表取締役、PCC参事。PCCなどの組織団体のフェイスブック担当。



この講座では、松延健児氏(写真左)著作の同書をテキストとして使用します

皆さんの作品をお待ちしています

PCC会員と皆さんでつくる「フォトライフ四季」に、お気に入りの写真を応募してください。

応募方法

プリントの場合:写真サイズ:はがきサイズ、2Lサイズ
写真の裏に必要事項(※)を貼付、ご郵送ください。
データの場合:写真サイズ:2MB前後(350dpiで10cm×15cm程度)
メールのタイトルに「フォトライフ四季掲載希望」、本文に必要事項(※)を記入、送信してください。

※必要事項

①氏名(フリガナ)②〒住所③電話番号④希望のコーナー(表紙、P1、P6、P7、P12)⑤タイトル⑥撮影地⑦ひとことコメント(撮影の工夫やエピソードなど)

92号(3月発行)掲載分は、12月20日(土)まで(テーマ:春)
93号(6月発行)掲載分は、3月20日(金)まで(テーマ:夏)

送り先

NPO法人 フォトカルチャー倶楽部
「フォトライフ四季掲載希望」係
〒160-0004 東京都新宿区四谷4-28-20-205
☎03-3356-3552 Eメール satsuei@npopcc.jp
※掲載可否は紙面での発表となりますのでご了承ください。また、PCCブログに掲載させていただく場合があります。

【募集のおさらい】

表紙、P1、P6、P7、P12 P1

【ここにも募集があります】

コンパクトデジタルカメラプレゼント P11
365日フォトコンテスト2014 秋冬 P24
Gサミット2015 P27
募集要項は各ページをご覧ください

日常写飯 フォトカルチャー倶楽部は 「こんなのはじめて」にこだわります

早いもので今年ももう12月。2014年もフォトカルチャー倶楽部とともにいてくださりありがとうございました。

毎年、新しい写真体験を試みようとして企画を立て、昨冬は「スポーツ写真と冬山の撮り方講座」を水谷章人先生に開いていただきました。ワクワクしながら参加したのも記憶に新しいのですが、好評につきこの3月には第2弾も予定しています。

そして、2015年の目玉は何と言っても「のたまゆ写真部」。12ヶ月12通りの撮影体験をする仲間を募っています。回を追うごとに写真の面白さ、楽しさを実感すること必至です。

フォトカルチャー倶楽部では、「こんなのはじめて」をこれからも発信していきたいと思っていますので、ぜひ一緒にワクワク体験をしてくださいな。
PCC事務局 須藤洋子

最新アクションカメラによる 動画撮影のすべてがわかる! GoPro 100%活用ガイド

GoProユーザー待望のテクニック解説書です。GoProは、スポーツやドキュメント撮影で圧倒的な世界シェアを誇る動画撮影用機器ですが、上手に撮影するにはコツが必要。多彩で躍動感のある映像に挑戦してみてください。



2014年9月24日
発売
技術評論社
1,480円+税



心、動かすファインダー



撮りたいという想いをカタチにできる、高精細なリアルタイム・ビューファインダー。その一瞬から目を離さずに操作が可能な、ダイヤルとデュアルリング。
“写真を撮る” 原点が、この究極の一台に。

- 世界最短、表示タイムラグ0.005秒^(※1)の大型リアルタイム・ビューファインダー^(※2)。
- デュアルリングの採用で、ファインダーを覗いたまま直感的な操作が可能。
- フィルムメーカーにしか再現できない色、フィルムシミュレーション^(※3)。
- スマホやタブレットでリモート撮影&カンタン画像送信が可能。



世界最速AF^(※4)
0.06
秒

撮影間隔
0.3
秒

起動時間^(※5)
0.5
秒

撮影可能枚数^(※6)
約**470**
枚

(※1) 2014年8月時点。当社調べ。(※2) ファインダー倍率0.65倍(35mm判換算50mm、無望遠、視度-1.0m-1のとき)、ファインダー視野率100% (※3) 新モード「クラシッククロム」を搭載。(※4) 2/3型サイズ以上のセンサーを搭載したデジタルカメラにおいて。CIPAガイドライン基準、内部測定方法、ハイパフォーマンスモード時。2014年8月時点。当社調べ。(※5) クイック起動かつハイパフォーマンスモード時。(※6) CIPA規格による。バッテリーは付属のもの、記録メディアはSDカードを使用し測定。バッテリーの充電容量により撮影可能枚数の変動があるため、バッテリー作動可能枚数を保証するものではありません。



X30